

福県医発第1840号(総)

平成16年1月16日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 関 原 敬次郎



「平成14年 患者調査の概況」送付について

標記の件につきまして、日本医師会より別紙のとおり資料がまいりましたので、ご参考までにお送りいたします。

小郡三井医師会より

担当理事 蒲池 壽



平成 14 年

(2002)

患者調査の概況

目 次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	3
1 推計患者数	
(1) 施設の種類・性・年齢階級別	3
(2) 傷病分類別	5
ア 入院患者	5
イ 外来患者	6
(3) 病床の種類別	7
(4) 在宅医療の状況	8
(5) 紹介の状況	9
(6) 都道府県別にみた推計流入・流出患者の状況	10
2 受療率	
(1) 性・年齢階級別	11
(2) 傷病分類別	13
(3) 都道府県別	14
3 入院患者の状況	
(1) 重症度の状況	15
(2) 心身の状況	15
4 退院患者の状況	
(1) 退院患者平均在院日数	16
ア 施設の種類・年齢階級別	16
イ 傷病分類別	17
ウ 都道府県別	18
(2) 在院期間	19
(3) 手術前在院日数・手術後在院日数	20
(4) 入院前の場所・退院後の行き先	21
(5) 退院の事由（転帰）	22
5 主要な傷病の総患者数	23
統計表 1～13	25
参考 受療率の算出に用いた人口	39

平成 14 年患者調査の結果は厚生労働省のホームページにも掲載されています。

アドレス (<http://www.mhlw.go.jp/>)

調 査 の 概 要

1 調査の目的

この調査は、病院及び診療所（以下「医療施設」という。）を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象及び客体

全国の医療施設を利用する患者を対象とし、層化無作為により抽出した医療施設における患者を客体とした。

	施設数	抽 出 率	客 体 数	
			入院・外来	退 院
病 院	6,451	入院 7/10 , 外来 3.3/10	197.3 万人	82.8 万人
一般診療所	6,037	7/100	24.2	1.0
歯科診療所	1,274	2/100	2.3	

注： 歯科診療所は、外来のみの調査である。

3 調査の期日

平成14年10月8日～10日（火～木）の3日間のうち医療施設ごとに指定した1日とした。
なお、退院患者については、平成14年9月1日～30日までの1か月間とした。

4 調查事項

性別、出生年月日、患者の住所、入院・外来の種別、受療の状況等

5 調査の方法及び系統

医療施設の管理者が記入する方式によった。

厚生労働省 ———— 都道府県 ———— 保健所 ———— 医療施設

 └─── 保健所設置市 ───┘

 特 別 区

6 結果の集計

厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。

なお、医療施設に関する情報の一部は平成14年医療施設静態調査の結果を用いた。

7 用語の説明

(1) 推計患者数

調査日当日に、病院、一般診療所、歯科診療所で受療した患者の推計数

(2) 推計退院患者数

調査対象期間中（平成14年9月1日～30日）に病院、一般診療所を退院した患者の推計数

(3) 退院患者平均在院日数

調査対象期間中（平成14年9月1日～30日）に退院した患者の在院日数の平均である。

(4) 受療率

推計患者数を人口 10 万対であらわした数

$$\text{受療率（人口 10 万対）} = \text{推計患者数} / \text{推計人口} \times 100,000$$

(5) 総患者数（傷病別推計）

調査日現在において、継続的に医療を受けている者（調査日には医療施設で受療していない者も含む。）の数を次の算式により推計したものである。

総患者数＝入院患者数＋初診外来患者数＋再来外来患者数×平均診療間隔×調整係数（6/7）

(6) 病床の種類

精神病床

精神疾患を有する者を入院させるための病床。

老人性痴呆疾患療養病床

精神病床のうち、精神症状や問題行動を有し慢性期に至った老人性痴呆疾患患者に対し長期的に治療を行う病棟で、「厚生労働大臣が定める施設基準」に適合しているものとして都道府県知事に届け出られたもの。

感染症病床

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（平成 10 年法律第 114 号）に規定する一類感染症、二類感染症及び新感染症の患者を入院させるための病床。

結核病床

結核の患者を入院させるための病床。

療養病床（療養型病床群を含む）

医療法に定める「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」。

老人病床

医療法に定める「経過の旧その他の病床」のうち、「特例許可老人病床」または「特例許可以外の老人病床」。

一般病床等

医療法に定める「一般病床」及び「経過の旧その他の病床」（「経過の旧療養型病床群」及び「老人病床」を除いたもの。）。

（経過の旧その他の病床）

旧医療法第 7 条第 2 項に規定する「その他の病床」であって、「医療法等の一部を改正する法律」の施行後、療養病床又は一般病床のいずれかに移行する届出をしていない病床（平成 15 年 8 月までの経過措置）。

（経過の旧療養型病床群）

「経過の旧その他の病床」のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための一群の病床（平成 15 年 8 月までの経過措置）。

8 利用上の注意

(1) 本調査における傷病の分類にあたっては、世界保健機関（WHO）の「国際疾病、傷害および死因統計分類（ICD）」に基づき分類している。なお、平成 8 年の本調査から「第 10 回修正国際疾病、傷害および死因統計分類（ICD-10）」を適用している。

(2) 表章記号の規約

計数のない場合	—
計数不明又は計数を表章する事が不適当な場合	...
統計項目のありえない場合	.
推計値、比率等でまるめた結果が表章すべき最下位の桁の 1 に達しない場合	0 又は 0.0

(3) 掲載の数値は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

(4) 人口 10 万対算出のため用いた人口は、総務省統計局「平成 14 年 10 月 1 日現在推計人口（総人口 127,435 千人）」である。

(5) 患者数は、主傷病についてみたものである。

結 果 の 概 要

1 推計患者数

調査日に、全国の医療施設（病院、一般診療所及び歯科診療所）で受療した推計患者数は、入院 145 万 1 千人、外来 647 万 8 千人である。

(1) 施設の種類の・性・年齢階級別

入院患者 145 万 1 千人について施設の種類の別みると、病院 137 万 8 千人（入院患者の 94.9%）、一般診療所 7 万 3 千人（同 5.1%）となっている。性別にみると、男 67 万 1 千人（同 46.2%）、女 78 万人（同 53.8%）で、年齢階級別にみると 65 歳以上が 87 万 6 千人（同 60.4%）となっている。

外来患者 647 万 8 千人について施設の種類の別みると、病院 195 万 3 千人（外来患者の 30.1%）、一般診療所 337 万 8 千人（同 52.1%）、歯科診療所 114 万 8 千人（同 17.7%）となっている。性別にみると、男 273 万 5 千人（同 42.2%）、女 374 万 4 千人（同 57.8%）で、年齢階級別にみると、65 歳以上が 271 万 3 千人（同 41.9%）となっている。（表 1）

表 1 年齢階級別にみた施設の種類の推計患者数

（単位：千人）

平成14年10月

	入 院			外 来			
	総 数	病 院	一 般 診療所	総 数	病 院	一 般 診療所	歯 科 診療所
総 数	1 451.0 (1 482.6)	1 377.6 (1 401.3)	73.4 (81.3)	6 478.0 (6 835.9)	1 952.5 (2 132.7)	3 377.6 (3 553.6)	1 147.9 (1 149.7)
男	671.0	645.7	25.3	2 734.5	884.1	1 341.9	508.5
女	780.0	731.9	48.1	3 743.5	1 068.4	2 035.7	639.4
0 歳	12.6	11.8	0.8	64.2	19.3	44.8	0.1
1 ～ 4	9.8	9.6	0.1	252.3	53.2	179.1	20.0
5 ～ 9	7.4	7.2	0.2	198.9	36.9	112.4	49.6
10 ～ 14	7.2	7.1	0.1	119.7	26.2	69.7	23.8
15 ～ 19	11.4	11.0	0.5	122.3	29.8	65.1	27.3
20 ～ 24	19.7	17.7	2.0	174.0	46.1	81.0	46.9
25 ～ 29	32.9	28.6	4.3	244.3	69.3	112.9	62.1
30 ～ 34	38.2	33.6	4.6	277.9	78.4	126.3	73.2
35 ～ 39	34.4	32.4	2.0	246.8	71.7	114.1	61.0
40 ～ 44	37.4	36.3	1.1	242.6	70.9	107.0	64.7
45 ～ 49	52.8	51.4	1.4	285.3	88.2	123.3	73.8
50 ～ 54	94.4	91.7	2.7	463.2	144.9	208.6	109.7
55 ～ 59	96.8	93.7	3.1	481.6	151.4	219.9	110.3
60 ～ 64	117.0	113.3	3.7	577.7	183.8	283.9	109.9
65 ～ 69	140.8	135.7	5.2	699.4	226.7	358.4	114.4
70 ～ 74	164.0	156.6	7.3	754.0	246.1	417.5	90.5
75 ～ 79	171.3	162.6	8.7	620.0	203.2	354.8	61.9
80 ～ 84	158.5	149.0	9.5	371.6	120.0	222.9	28.7
85 ～ 89	137.3	127.9	9.5	190.6	59.2	118.4	13.0
90歳以上	103.7	97.3	6.4	77.1	22.5	50.0	4.6
不 詳	3.3	3.1	0.2	14.7	4.8	7.7	2.3
(再 掲)							
65歳以上	875.7	829.1	46.5	2 712.8	877.6	1 521.9	313.2
70歳以上	734.8	693.5	41.4	2 013.3	651.0	1 163.6	198.8
75歳以上	570.9	536.8	34.0	1 259.3	404.9	746.1	108.3

注：（ ）内の数値は、平成11年の値である。

施設の種別別に年次推移をみると、入院では、病院は平成 2 年まで増加傾向にあり、平成 5 年には減少したものの、平成 8 年で再び増加し、平成 11 年からはほぼ横ばいである。一般診療所は、近年減少傾向にあったが、平成 5 年からはほぼ横ばいである。外来患者は近年増加傾向にあったが、平成 11 年に引き続き減少している。

年齢階級別にみると、入院では 15～34 歳及び 35～64 歳の減少傾向が継続し、65 歳以上は、引き続き増加傾向にある。外来では 0～14 歳、15～34 歳及び 35～64 歳の減少傾向が継続しており、65 歳以上は平成 8 年までの増加傾向が、平成 11 年からはほぼ横ばいとなっている。(図 1・2、統計表 2・6)

図 1 施設の種別別にみた推計患者数の年次推移

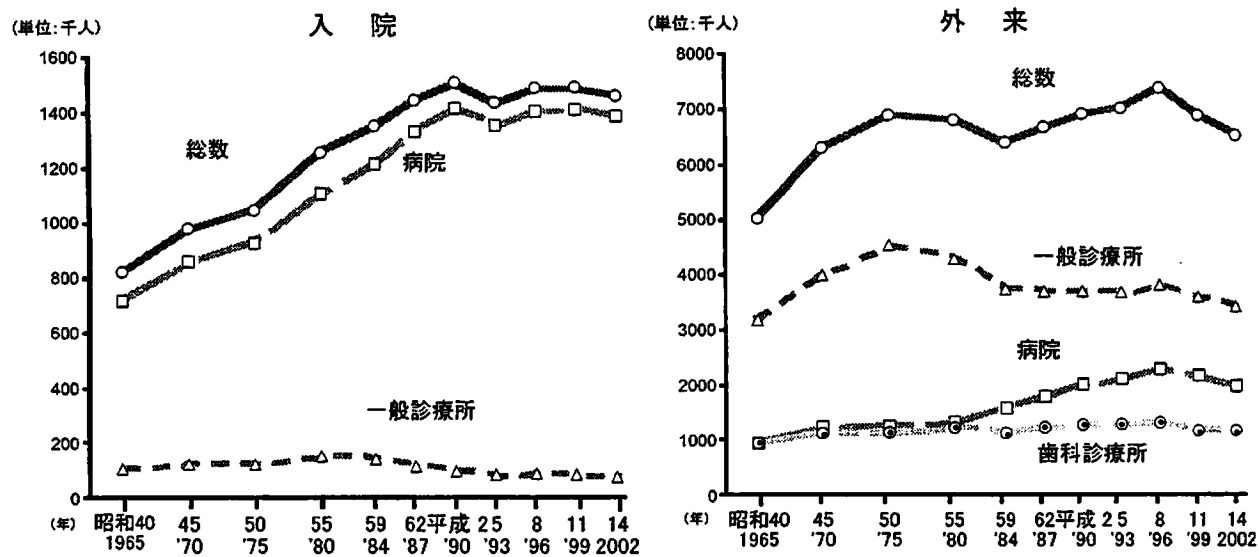
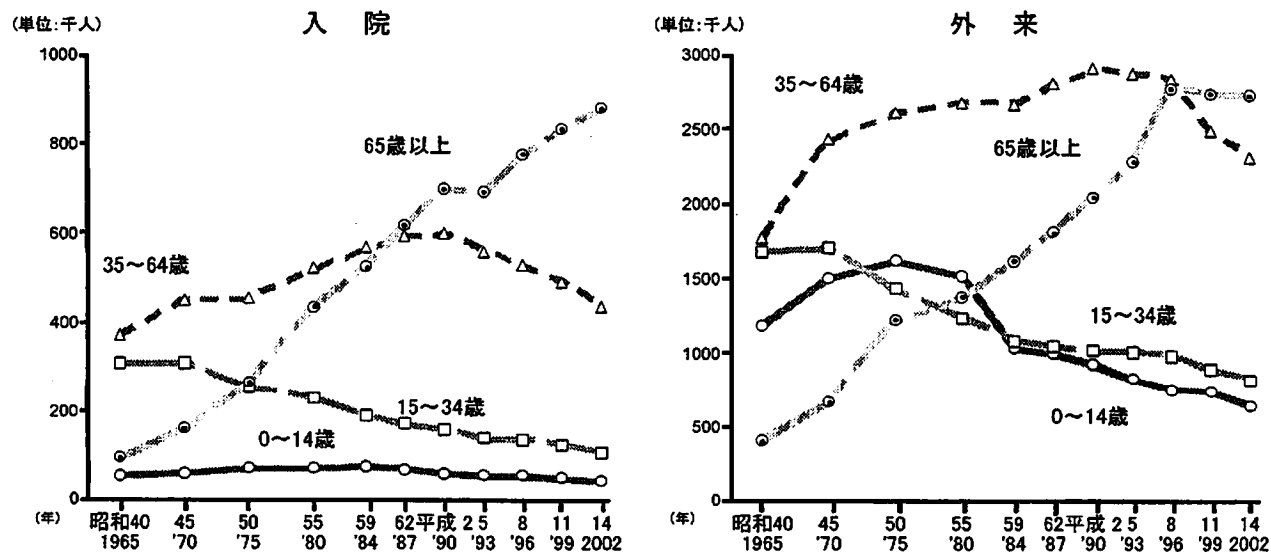


図 2 年齢階級別にみた推計患者数の年次推移



(2) 傷病分類別

ア 入院患者

入院患者を傷病分類別にみると、「Ⅴ 精神及び行動の障害」32万9千人（入院患者の22.7%）、「Ⅸ 循環器系の疾患」31万3千人（同21.6%）、「Ⅱ 新生物」16万7千人（同11.5%）の順となっている。

病院では「Ⅴ 精神及び行動の障害」32万6千人（病院入院患者の23.7%）、「Ⅸ 循環器系の疾患」29万9千人（同21.7%）、「Ⅱ 新生物」16万4千人（同11.9%）の順となっている。

また、一般診療所では「Ⅸ 循環器系の疾患」1万4千人（一般診療所入院患者の19.2%）、「Ⅺ 損傷、中毒及びその他の外因の影響」9千人（同12.8%）、「Ⅻ 筋骨格系及び結合組織の疾患」8千人（同11.3%）の順となっている。（表2）

表2 傷病分類別にみた施設の種別推計入院患者数・構成割合

		推計患者数（千人）			構成割合（%）		
傷 病 分 類		総 数	病 院	一 般 診療所	総 数	病 院	一 般 診療所
総 数		1 451.0	1 377.6	73.4	100.0	100.0	100.0
I	感染症及び寄生虫症	31.6	30.3	1.3	2.2	2.2	1.8
	結核	(再掲)	8.4	0.1	0.6	0.6	0.1
	ウイルス肝炎	(再掲)	6.1	0.5	0.4	0.4	0.6
II	新生物	166.5	163.6	2.9	11.5	11.9	4.0
	胃の悪性新生物	(再掲)	20.0	0.3	1.4	1.4	0.5
	大腸の悪性新生物	(再掲)	18.5	0.3	1.3	1.3	0.4
	肝及び肝内胆管の悪性新生物	(再掲)	10.9	0.3	0.8	0.8	0.3
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	(再掲)	19.0	0.2	1.3	1.4	0.3
III	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	5.8	5.4	0.4	0.4	0.4	0.5
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	42.6	39.7	2.9	2.9	2.9	3.9
	糖尿病	(再掲)	34.1	2.5	2.4	2.3	3.5
V	精神及び行動の障害	328.8	326.2	2.5	22.7	23.7	3.5
	血管性及び詳細不明の痴呆	(再掲)	53.6	0.8	3.7	3.8	1.1
	精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	(再掲)	203.2	0.3	14.0	14.7	0.4
VI	神経系の疾患	84.2	81.2	3.1	5.8	5.9	4.2
VII	眼及び付属器の疾患	14.7	12.2	2.5	1.0	0.9	3.3
VIII	耳及び乳様突起の疾患	3.3	3.0	0.3	0.2	0.2	0.4
IX	循環器系の疾患	312.9	298.8	14.1	21.6	21.7	19.2
	高血圧性疾患	(再掲)	13.7	2.2	0.9	0.8	3.0
	心疾患（高血圧性のものを除く）	(再掲)	59.4	3.0	4.1	4.1	4.1
	脳血管疾患	(再掲)	226.7	8.1	15.6	15.9	11.0
X	呼吸器系の疾患	72.0	68.4	3.6	5.0	5.0	4.9
	喘息	(再掲)	11.6	0.8	0.8	0.8	1.1
XI	消化器系の疾患	75.4	70.6	4.7	5.2	5.1	6.5
	歯及び歯の支持組織の疾患	(再掲)	0.9	0.0	0.1	0.1	0.0
	食道、胃及び十二指腸の疾患	(再掲)	13.7	1.3	0.9	0.9	1.7
	肝疾患	(再掲)	15.1	1.2	1.0	1.0	1.6
XII	皮膚及び皮下組織の疾患	8.6	8.3	0.3	0.6	0.6	0.4
XIII	筋骨格系及び結合組織の疾患	70.6	62.3	8.3	4.9	4.5	11.3
XIV	尿路器系の疾患	46.9	41.2	5.7	3.2	3.0	7.8
XV	妊娠、分娩及び産じょく	24.1	16.8	7.4	1.7	1.2	10.0
XVI	周産期に発生した病態	6.3	6.0	0.3	0.4	0.4	0.5
XVII	先天奇形、変形及び染色体異常	6.2	6.2	0.1	0.4	0.4	0.1
XVIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	21.3	20.5	0.8	1.5	1.5	1.0
XIX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	118.6	109.2	9.4	8.2	7.9	12.8
XXI	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 歯の補てつ	10.4 (再掲)	7.6 0.0	2.8 -	0.7 0.0	0.6 0.0	3.8 -

イ 外来患者

外来患者を傷病分類別にみると、「XI 消化器系の疾患」121万2千人(外来患者の18.7%)、「IX 循環器系の疾患」89万7千人(同13.8%)、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」88万3千人(同13.6%)の順となっている。

病院では「IX 循環器系の疾患」31万6千人(病院外来患者の16.2%)、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」24万5千人(同12.6%)、「X 呼吸器系の疾患」16万2千人(同8.3%)の順となっている。

また、一般診療所では「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」63万8千人(一般診療所外来患者の18.9%)、「IX 循環器系の疾患」58万2千人(同17.2%)、「X 呼吸器系の疾患」55万6千人(同16.5%)の順となっている。(表3)

表3 傷病分類別にみた施設の種別推計外来患者数・構成割合

		推計患者数(千人)				平成14年10月 構成割合(%)			
傷病分類		総数	病院	一般診療所	歯科診療所	総数	病院	一般診療所	歯科診療所
総数		6 478.0	1 952.5	3 377.6	1 147.9	100.0	100.0	100.0	100.0
I 感染症及び寄生虫症		219.0	73.4	145.6	.	3.4	3.8	4.3	.
結核	(再掲)	4.0	3.1	1.0	.	0.1	0.2	0.0	.
ウイルス肝炎	(再掲)	80.5	34.2	46.3	.	1.2	1.8	1.4	.
II 新生物		180.0	146.6	33.4	.	2.8	7.5	1.0	.
胃の悪性新生物	(再掲)	20.2	16.0	4.2	.	0.3	0.8	0.1	.
大腸の悪性新生物	(再掲)	20.8	18.0	2.9	.	0.3	0.9	0.1	.
肝及び肝内胆管の悪性新生物	(再掲)	6.9	4.8	2.1	.	0.1	0.2	0.1	.
気管、気管支及び肺の悪性新生物	(再掲)	10.1	8.6	1.4	.	0.2	0.4	0.0	.
III 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害		27.0	12.0	15.0	.	0.4	0.6	0.4	.
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患		359.5	151.9	207.6	.	5.5	7.8	6.1	.
糖尿病	(再掲)	185.8	89.7	96.1	.	2.9	4.6	2.8	.
V 精神及び行動の障害		200.3	107.8	92.5	.	3.1	5.5	2.7	.
血管性及び詳細不明の痴呆	(再掲)	11.0	4.9	6.1	.	0.2	0.3	0.2	.
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	(再掲)	56.5	44.5	12.1	.	0.9	2.3	0.4	.
VI 神経系の疾患		119.3	67.6	51.7	.	1.8	3.5	1.5	.
VII 眼及び付属器の疾患		306.3	85.8	220.5	.	4.7	4.4	6.5	.
VIII 耳及び聴覚突起の疾患		101.7	22.5	79.2	.	1.6	1.2	2.3	.
IX 循環器系の疾患		897.0	315.5	581.5	.	13.8	16.2	17.2	.
高血圧性疾患	(再掲)	593.9	145.0	448.9	.	9.2	7.4	13.3	.
心疾患(高血圧性のものを除く)	(再掲)	140.8	76.8	64.0	.	2.2	3.9	1.9	.
脳血管疾患	(再掲)	123.5	72.5	51.0	.	1.9	3.7	1.5	.
X 呼吸器系の疾患		717.9	161.6	556.3	.	11.1	8.3	16.5	.
喘息	(再掲)	141.2	48.9	92.3	.	2.2	2.5	2.7	.
XI 消化器系の疾患		1 211.5	150.2	175.3	886.0	18.7	7.7	5.2	77.2
歯及び歯の支持組織の疾患	(再掲)	887.3	27.4	3.0	856.9	13.7	1.4	0.1	74.6
食道、胃及び十二指腸の疾患	(再掲)	175.5	63.6	111.8	.	2.7	3.3	3.3	.
肝疾患	(再掲)	54.4	23.6	30.8	.	0.8	1.2	0.9	.
XII 皮膚及び皮下組織の疾患		220.4	61.3	159.1	.	3.4	3.1	4.7	.
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患		883.0	245.1	637.9	.	13.6	12.6	18.9	.
XIV 尿路系系の疾患		222.8	111.6	111.2	.	3.4	5.7	3.3	.
XV 妊娠、分娩及び産じょく		18.0	8.7	9.3	.	0.3	0.4	0.3	.
XVI 周産期に発生した病態		2.2	1.8	0.4	.	0.0	0.1	0.0	.
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常		9.9	8.2	1.7	.	0.2	0.4	0.1	.
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		65.9	36.4	29.5	.	1.0	1.9	0.9	.
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響		282.2	127.0	153.2	2.1	4.4	6.5	4.5	0.2
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用		434.3	57.5	116.9	259.8	6.7	2.9	3.5	22.6
歯の補てつ	(再掲)	246.7	5.6	0.6	240.5	3.8	0.3	0.0	20.9

(3) 病床の種類別

入院患者を病床の種類別にみると、病院では一般病床等 75 万 6 千人、精神病床 32 万 1 千人、療養病床 27 万 2 千人の順となっており、一般診療所ではその他の病床 5 万 7 千人、療養病床 1 万 6 千人となっている。

これを傷病分類別にみると、病院の一般病床等では「Ⅱ 新生物」15 万 6 千人（一般病床患者の 20.6%）、「Ⅸ 循環器系の疾患」13 万 6 千人（同 18.0%）、療養病床では「Ⅸ 循環器系の疾患」14 万 7 千人（療養病床患者の 54.1%）、「ⅩⅩ 損傷、中毒及びその他の外因の影響」2 万 4 千人（同 8.8%）などが多く、一般診療所のその他の病床では「Ⅸ 循環器系の疾患」9 千人（その他の病床患者の 14.8%）、「ⅩⅤ 妊娠、分娩及び産じょく」及び「ⅩⅩ 損傷、中毒及びその他の外因の影響」7 千人（同 12.7%）、療養病床では「Ⅸ 循環器系の疾患」6 千人（療養病床患者の 34.8%）、「ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患」2 千人（同 14.9%）などが多い。
(表 4)

表 4 傷病分類別にみた病床の種類別推計入院患者数

(単位：千人)		平成14年10月										
傷病分類		総数	病院	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	老人 病床	療養 病床	一般 病床等	一般 診療所	療養 病床	その他 の病床
総数		1 451.0	1 377.6	320.9	0.1	8.1	20.9	271.8	755.6	73.4	16.1	57.3
I 感染症及び寄生虫症		31.6	30.3	0.6	0.1	7.3	0.2	2.0	20.2	1.3	0.1	1.2
結核	(再掲)	8.4	8.4	0.1	0.0	7.0	0.0	0.2	1.1	0.1	0.0	0.0
ウイルス肝炎		6.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	5.1	0.5	0.1	0.4
Ⅱ 新生物		166.5	163.6	0.2	0.0	0.1	0.7	6.6	156.0	2.9	0.3	2.6
胃の悪性新生物	(再掲)	20.0	19.6	0.0	-	0.0	0.1	0.9	18.6	0.3	0.0	0.3
大腸の悪性新生物	(再掲)	18.5	18.2	0.0	-	0.0	0.1	0.9	17.2	0.3	0.0	0.3
肝及び肝内胆管の悪性新生物	(再掲)	10.9	10.7	0.0	-	0.0	0.0	0.4	10.2	0.3	0.0	0.2
気管、気管支及び肺の悪性新生物	(再掲)	19.0	18.8	0.0	0.0	0.1	0.1	0.6	18.0	0.2	0.0	0.2
Ⅲ 血液及び造血器の疾患		5.8	5.4	0.0	-	0.0	0.0	0.6	4.7	0.4	0.0	0.3
並びに免疫機構の障害												
Ⅳ 内分泌、栄養及び代謝疾患		42.6	39.7	0.3	0.0	0.0	0.8	9.2	29.3	2.9	0.7	2.2
糖尿病	(再掲)	34.1	31.6	0.1	0.0	0.0	0.7	8.1	22.7	2.5	0.6	1.9
Ⅴ 精神及び行動の障害		328.8	326.2	295.7	0.0	0.0	1.8	20.2	8.6	2.5	1.3	1.3
血管性及び原因不明の痴呆	(再掲)	53.6	52.9	32.8	-	0.0	1.5	17.0	1.6	0.8	0.5	0.3
精神分裂病、分裂病型障害 及び妄想性障害	(再掲)	203.2	202.9	201.2	0.0	-	0.1	0.9	0.7	0.3	0.1	0.2
Ⅵ 神経系の疾患		84.2	81.2	17.4	-	0.0	1.9	21.6	40.2	3.1	0.9	2.2
Ⅶ 眼及び付属器の疾患		14.7	12.2	0.0	-	-	0.0	0.2	12.0	2.5	0.1	2.4
Ⅷ 耳及び聴覚系の疾患		3.3	3.0	0.0	-	-	0.0	0.2	2.8	0.3	0.1	0.2
Ⅸ 循環器系の疾患		312.9	298.8	4.1	0.0	0.1	11.6	147.1	135.8	14.1	5.6	8.5
高血圧性疾患	(再掲)	13.7	11.5	0.0	-	0.0	0.4	5.3	5.7	2.2	0.8	1.3
心疾患(高血圧性のものを除く)	(再掲)	59.4	56.4	0.1	0.0	0.0	1.1	13.2	42.0	3.0	0.9	2.2
脳血管疾患	(再掲)	226.7	218.6	3.9	0.0	0.1	10.0	127.1	77.5	8.1	3.8	4.3
Ⅹ 呼吸器系の疾患		72.0	68.4	0.1	0.0	0.4	0.7	7.1	60.2	3.6	0.6	3.0
喘息	(再掲)	11.6	10.8	0.0	0.0	0.0	0.1	1.2	9.4	0.8	0.1	0.7
ⅩⅠ 消化器系の疾患		75.4	70.6	0.3	0.0	0.0	0.5	5.0	64.8	4.7	0.5	4.2
歯及び歯の支持組織の疾患	(再掲)	0.9	0.9	0.1	-	-	-	0.0	0.8	0.0	-	0.0
食道、胃及び十二指腸の疾患	(再掲)	13.7	12.4	0.0	-	-	0.1	1.3	10.9	1.3	0.2	1.1
肝疾患	(再掲)	15.1	13.9	0.0	-	0.0	0.2	1.8	11.9	1.2	0.2	0.9
ⅩⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患		8.6	8.3	0.0	-	-	0.1	0.7	7.5	0.3	0.0	0.3
ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患		70.6	62.3	0.1	0.0	0.0	0.9	16.0	45.2	8.3	2.4	5.9
ⅩⅣ 尿路系器系の疾患		46.9	41.2	0.1	0.0	0.0	0.4	6.1	34.7	5.7	1.0	4.7
ⅩⅤ 妊娠、分娩及び産じょく		24.1	16.8	0.0	-	-	0.0	0.0	16.7	7.4	0.1	7.3
ⅩⅥ 周産期に発生した病態		6.3	6.0	0.0	-	-	-	0.0	5.9	0.3	-	0.3
ⅩⅦ 先天奇形、変形及び染色体異常		6.2	6.2	0.2	-	-	0.0	0.3	5.6	0.1	0.0	0.1
ⅩⅧ 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの		21.3	20.5	0.6	0.0	0.0	0.2	3.5	16.1	0.8	0.2	0.6
ⅩⅨ 損傷、中毒及びその他の外因の影響		118.6	109.2	1.3	0.0	0.0	1.2	24.0	82.8	9.4	2.1	7.3
ⅩⅩⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因 及び保健サービスの利用		10.4	7.6	0.0	-	-	0.0	1.2	6.5	2.8	0.0	2.7
歯の補てつ	(再掲)	0.0	0.0	-	-	-	-	-	0.0	-	-	-

(4) 在宅医療の状況

調査日に在宅医療を受けた推計患者数は、7万2千人であり、これを施設の種別にみると、病院は1万2千人、一般診療所は4万5千人、歯科診療所は1万5千人となっており、その内訳は、往診2万2千人、訪問診療3万8千人、医師・歯科医師以外の訪問1万2千人となっている。

在宅医療の種別にみると、病院では往診4千人、訪問診療6千人、一般診療所では往診1万8千人、訪問診療2万5千人であり、歯科診療所では訪問診療7千人である。

年齢階級別にみると、年齢が高くなるにつれて在宅医療を受ける割合が増加し、65歳以上の外来患者271万3千人の2.3%（6万3千人）が在宅医療を受けている。また、在宅医療を受けている患者の87.7%が65歳以上である。（表5）

表5 年齢階級別にみた在宅医療を受けた推計患者数

(単位：千人)		平成14年10月													
	(総 数)				(病 院)				(一般診療所)				(歯科診療所)		
	在宅 医療	往診	訪問 診療	医師・ 歯科医師 以外の訪問	在宅 医療	往診	訪問 診療	医師・ 歯科医師 以外の訪問	在宅 医療	往診	訪問 診療	医師・ 歯科医師 以外の訪問	在宅 医療	訪問 診療	歯科医師 以外の訪問
総 数	71.7	21.9	37.6	12.1	11.6	3.5	5.7	2.3	45.0	18.4	24.5	2.2	15.0	7.4	7.6
0 ～ 14 歳	0.5	0.3	0.2	0.0	0.1	0.1	-	0.0	0.3	0.3	0.0	-	0.2	0.2	-
15 ～ 34	2.7	0.7	0.4	1.6	0.4	0.3	0.0	0.1	0.5	0.4	0.1	0.0	1.7	0.2	1.5
35 ～ 64	5.3	2.1	2.1	1.1	1.7	0.8	0.5	0.4	2.4	1.3	1.1	0.1	1.2	0.6	0.6
65歳以上	62.9	18.8	34.7	9.5	9.4	2.4	5.2	1.9	41.7	16.4	23.2	2.1	11.8	6.3	5.5
(再 掲)															
70歳以上	58.9	17.4	32.3	9.1	8.8	2.1	5.0	1.7	39.5	15.3	22.2	2.0	10.6	5.2	5.4
75歳以上	52.6	15.4	29.0	8.3	7.6	1.7	4.5	1.4	35.4	13.6	20.0	1.7	9.7	4.5	5.2

- 注：1 総数には年齢不詳を含む。
- 2 「往診」とは、患者の求めに応じて患者に赴いて診療するものをいい、診療報酬では往診料を算定したものをいう。
- 3 「訪問診療」とは、居宅において療養を行っている患者であって、通院が困難なものに対して、その同意を得て計画的な医学管理の下に、定期的に医師・歯科医師が訪問して診療を行うものをいう。
- 4 「医師・歯科医師以外の訪問」とは、居宅において療養を行っている患者であって、通院が困難なものに対して、その同意を得て計画的な医学管理の下に、定期的に医師・歯科医師以外のものが訪問して実施されるものをいう。

(5) 紹介の状況

患者の紹介の状況をみると、入院患者で紹介のあった者は44.8%、外来患者で紹介のあった者は6.1%である。これを施設の種類別にみると、入院患者で紹介のあった者は、病院45.8%、一般診療所25.7%で、外来患者で紹介のあった者は、病院8.1%、一般診療所5.0%である。

紹介のあった者の紹介元としては、病院の入院患者では「病院から」61.4%、「一般診療所から」17.1%、「介護老人保健施設から」4.8%、「介護老人福祉施設から」2.3%となっており、一般診療所の入院患者では、「病院から」61.3%、「一般診療所から」21.1%、「介護老人保健施設から」6.7%、「介護老人福祉施設から」2.4%となっている。

また、病院の外来患者では、「病院から」41.4%、「一般診療所から」35.5%、「歯科診療所から」2.8%、「介護老人保健施設から」及び「介護老人福祉施設から」1.1%となっており、一般診療所の外来患者では「病院から」47.5%、「一般診療所から」20.9%、「介護老人保健施設から」1.5%、「介護老人福祉施設から」3.2%となっている。(表6)

表6 施設の種類別にみた紹介あり患者の状況

平成14年10月

	総 数 推計患者数 (千人)	紹介あり 推計患者数 (千人)	(紹 介 元)						
			構成割合 (%)	病院から	一 般 診療所 から	歯 科 診療所 から	介護老人 保健施設 から	介護老人 福祉施設 から	その他 から
入 院	1 451.0	649.6 (44.8%)	100.0	61.4	17.2	0.1	4.9	2.3	14.1
病 院	1 377.6	630.7 (45.8%)	100.0	61.4	17.1	0.1	4.8	2.3	14.3
一般診療所	73.4	18.9 (25.7%)	100.0	61.3	21.1	0.2	6.7	2.4	8.3
外 来	5 330.1	326.0 (6.1%)	100.0	44.5	28.0	1.5	1.3	2.2	22.5
病 院	1 952.5	157.5 (8.1%)	100.0	41.4	35.5	2.8	1.1	1.1	18.1
一般診療所	3 377.6	168.5 (5.0%)	100.0	47.5	20.9	0.3	1.5	3.2	26.6

- 注：1 () 内は推計患者数のうち、紹介のあった者の割合である。
- 2 「病院から」とは、病院の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
- 3 「一般診療所から」とは、一般診療所の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
- 4 「歯科診療所から」とは、歯科診療所の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
- 5 「介護老人保健施設から」とは、介護老人保健施設の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
- 6 「介護老人福祉施設から」とは、介護老人福祉施設の医師・歯科医師の紹介によるものをいう。
- 7 「その他から」とは、紹介があるが、上記施設以外からの場合をいう（医師・歯科医師以外の紹介及び院内紹介が含まれる。）。

(6) 都道府県別にみた推計流入・流出患者の状況

全国では、入院患者の5.8% (8万4千人)、外来患者の2.9% (18万7千人) が患者の住所地 (都道府県) と異なる施設所在地 (都道府県) の医療施設を利用している。

(表7、統計表5)

表7 都道府県別にみた推計流入・流出患者数及び割合

		推計患者数(千人)				推計患者数に対する割合(%)			
		入 院		外 来		入 院		外 来	
		推計流入 患者数	推計流出 患者数	推計流入 患者数	推計流出 患者数	推計流入 患者割合	推計流出 患者割合	推計流入 患者割合	推計流出 患者割合
総	数	84.1	84.1	187.3	187.3	5.8	5.8	2.9	2.9
北海道		0.4	0.3	0.5	3.9	0.4	0.3	0.2	1.3
青森		0.5	0.4	1.1	0.7	2.8	2.3	1.2	0.8
岩手		0.7	0.8	0.5	1.6	3.9	4.2	0.8	2.3
宮城		0.9	0.6	1.5	0.9	4.1	2.8	1.3	0.8
秋田		0.3	0.4	0.7	0.3	2.0	2.5	1.0	0.4
山形		0.2	0.4	0.4	0.2	1.7	2.9	0.6	0.3
福島		0.7	0.7	0.9	1.0	2.9	2.9	0.9	1.0
茨城		2.0	2.4	3.2	8.2	7.5	8.7	2.9	7.2
栃木		1.4	1.1	4.1	3.4	7.2	5.5	4.3	3.6
群馬		1.6	0.9	3.2	1.7	6.9	4.2	3.4	1.8
埼玉県		7.1	8.3	5.9	32.4	13.5	15.4	2.1	10.7
千葉県		6.7	4.2	8.4	20.7	14.2	9.5	3.2	7.6
東京都		15.1	17.4	79.8	17.4	13.9	15.7	11.1	2.7
神奈川県		5.4	6.9	8.5	27.8	8.5	10.6	2.4	7.6
新潟県		0.4	0.5	0.4	0.6	1.5	1.8	0.3	0.5
富山県		0.5	0.4	0.5	0.5	3.0	2.4	0.9	0.8
石川県		0.7	0.3	0.6	0.4	3.7	1.5	0.9	0.6
福井県		0.2	0.5	0.2	0.3	1.8	4.1	0.4	0.8
山梨県		0.8	0.6	0.5	1.0	8.7	6.8	1.5	2.8
長野県		0.6	0.6	0.7	1.1	3.0	2.7	0.7	1.1
岐阜県		0.8	2.0	2.1	2.5	4.5	10.1	1.9	2.3
静岡県		2.1	1.2	1.3	1.6	6.2	3.7	0.7	0.9
愛知県		3.0	1.8	3.8	2.2	4.7	3.0	1.1	0.7
三重県		0.8	1.0	1.3	2.3	4.2	5.4	1.5	2.6
滋賀県		0.7	1.0	0.9	2.0	5.5	8.1	1.6	3.6
京都市		3.1	1.5	5.6	4.9	9.9	5.0	4.3	3.8
大阪府		5.6	5.1	18.5	7.1	6.1	5.7	3.6	1.4
兵庫県		2.7	4.3	3.9	10.1	5.0	7.6	1.4	3.5
奈良県		1.1	1.5	2.8	6.9	8.1	11.4	4.6	10.7
和歌山県		0.7	0.9	1.4	1.0	5.5	7.3	2.7	1.8
鳥取県		0.6	0.3	1.2	0.2	7.4	3.4	4.0	0.9
島根県		0.4	0.8	0.5	1.3	4.0	7.1	1.1	3.0
岡山県		1.3	0.7	1.2	1.5	4.9	2.8	1.2	1.5
広島県		1.6	1.2	3.2	1.3	4.3	3.3	1.8	0.7
山口県		0.7	1.3	0.7	1.2	2.5	4.7	0.9	1.5
徳島県		0.9	0.4	0.4	0.4	5.9	2.5	1.0	0.8
香川県		0.5	0.5	0.6	0.6	3.4	3.4	1.0	1.0
愛媛県		0.4	0.7	0.5	1.3	1.8	3.2	0.6	1.5
高知県		0.3	0.3	0.2	0.3	1.5	1.9	0.4	0.6
福岡県		4.2	2.7	7.1	3.7	5.1	3.3	2.5	1.3
佐賀県		1.6	1.7	1.3	3.6	10.5	10.8	2.4	6.4
長崎県		0.7	1.2	0.6	0.7	2.5	4.2	0.7	0.7
熊本県		1.3	0.8	1.9	1.2	3.7	2.4	1.7	1.1
大宮市		1.1	1.1	1.3	1.7	5.0	5.1	2.1	2.7
宮崎県		0.8	0.8	2.5	0.6	4.5	4.2	3.6	0.9
鹿児島県		0.7	1.3	0.8	2.8	1.9	3.7	0.8	2.8
沖縄県		0.1	0.1	0.2	0.4	0.7	0.6	0.5	0.9

- 注：1 推計流入患者数 = 当該県内の医療施設で受療した当該県外に居住する推計患者数
- 2 推計流出患者数 = 当該県外の医療施設で受療した当該県内に居住する推計患者数
- 3 推計流入患者割合 = $\frac{\text{当該県内の医療施設で受療した当該県外に居住する推計患者数}}{\text{当該県内の医療施設で受療した推計患者数（住所不詳を除く）}} \times 100$
- 4 推計流出患者割合 = $\frac{\text{当該県外の医療施設で受療した当該県内に居住する推計患者数}}{\text{当該県内に居住する推計患者数}} \times 100$

2 受療率

全国の受療率（人口10万対）は、入院1,139、外来5,083である。これは調査日に人口の約1.1%が入院し、約5.1%が外来を受診していることを示している。

(1) 性・年齢階級別

受療率を性別にみると、入院では男が1,078、女が1,197となっており、外来では男が4,393、女が5,743となっている。

年齢階級別にみると、入院では10～14歳が最も低く、年齢階級が高くなるに従って高くなり、90歳以上で最も高く、外来では15～19歳が最も低く、75～79歳が最も高くなっている。

性・年齢階級別にみると、入院では、0歳、20～34歳及び80歳以上の年齢階級で女が男より高く、外来では、10～14歳までの年齢階級及び85歳以上の年齢階級で男が女より高い。

(表8)

表8 年齢階級別にみた受療率（人口10万対）

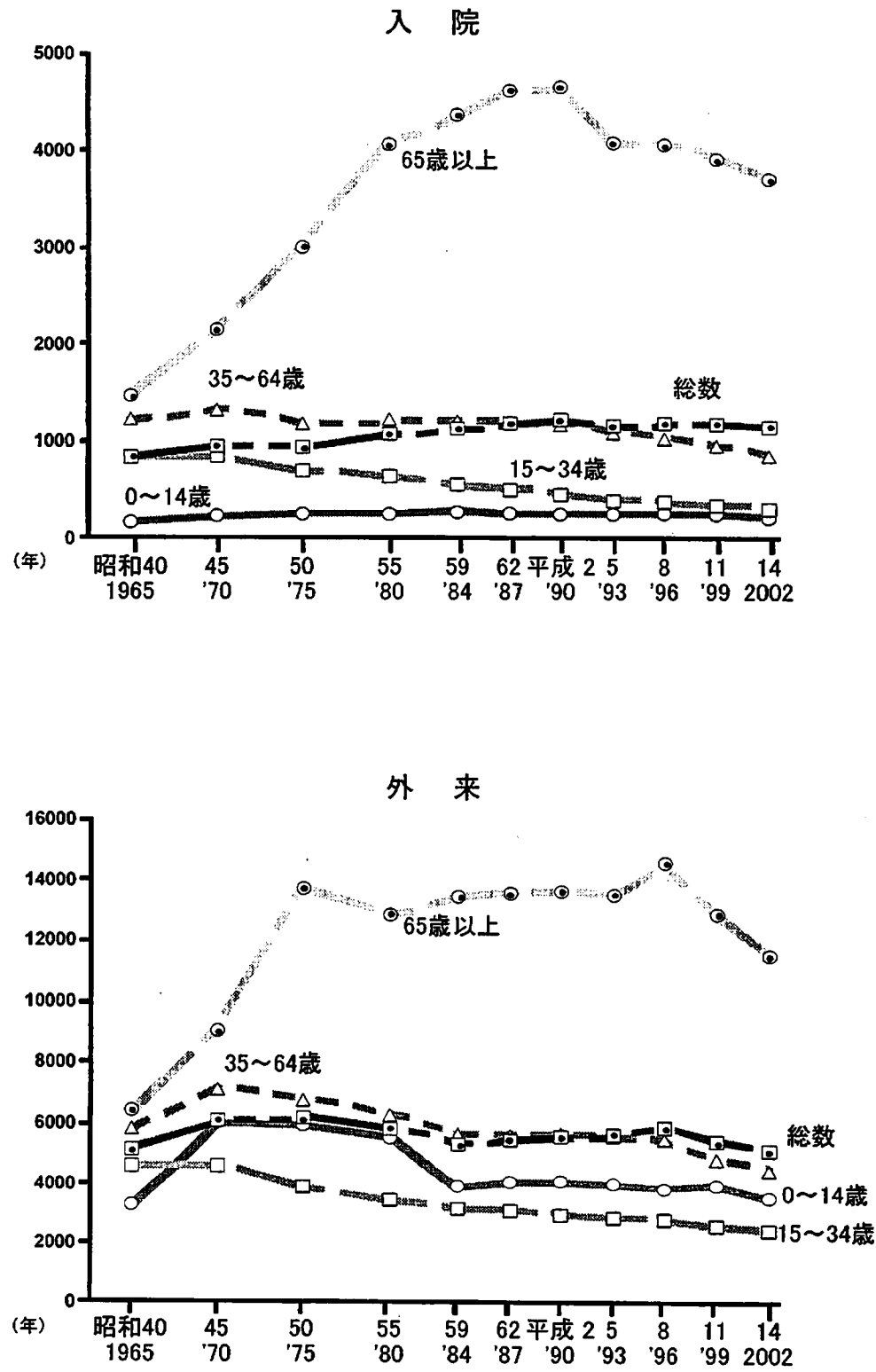
平成14年10月						
	入 院			外 来		
	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	1 139 (1 170)	1 078 (1 121)	1 197 (1 217)	5 083 (5 396)	4 393 (4 740)	5 743 (6 024)
0 歳	1 078	1 070	1 086	5 496	5 587	5 401
1 ～ 4	208	238	176	5 360	5 594	5 116
5 ～ 9	124	139	108	3 324	3 474	3 167
10 ～ 14	116	129	102	1 917	2 042	1 785
15 ～ 19	159	173	144	1 699	1 534	1 874
20 ～ 24	246	220	273	2 171	1 642	2 726
25 ～ 29	349	278	421	2 590	1 825	3 379
30 ～ 34	402	333	473	2 927	2 141	3 728
35 ～ 39	416	434	399	2 987	2 388	3 595
40 ～ 44	480	555	404	3 112	2 620	3 610
45 ～ 49	647	760	534	3 500	3 028	3 975
50 ～ 54	890	1 062	718	4 366	3 820	4 909
55 ～ 59	1 118	1 363	881	5 563	4 902	6 204
60 ～ 64	1 444	1 755	1 152	7 130	6 511	7 715
65 ～ 69	1 910	2 262	1 593	9 485	8 707	10 186
70 ～ 74	2 640	3 002	2 338	12 140	11 326	12 824
75 ～ 79	3 666	3 846	3 540	13 267	12 751	13 629
80 ～ 84	5 550	5 383	5 640	13 013	12 990	13 031
85 ～ 89	8 278	7 432	8 664	11 491	12 190	11 187
90 歳以上	12 115	10 037	12 794	9 007	9 773	8 756
(再 掲)						
65 歳以上	3 706	3 518	3 843	11 481	10 858	11 935
70 歳以上	4 521	4 196	4 735	12 387	12 020	12 629
75 歳以上	5 684	5 125	6 000	12 539	12 560	12 526

注：1 総数には、年齢不詳を含む。

2 () 内の数値は、平成11年の値である。

年次推移をみると、入院、外来とも平成 11 年と比べ、全ての年齢階級で受療率は減少している。(図 3、統計表 7)

図 3 年齢階級別にみた受療率（人口 10 万対）の年次推移



(2) 傷病分類別

受療率を傷病分類別にみると、入院では「V 精神及び行動の障害」が258で最も高く、次いで「IX 循環器系の疾患」246、「II 新生物」131の順となっている。外来では「XI 消化器系の疾患」が951で最も高く、次いで「IX 循環器系の疾患」704、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」693の順となっている。

性別にみると、入院では男は「V 精神及び行動の障害」が268で最も高く、次いで「IX 循環器系の疾患」208、「II 新生物」147の順となっており、女は「IX 循環器系の疾患」が281で最も高く、次いで「V 精神及び行動の障害」249、「II 新生物」115の順となっている。

また、外来では男は「XI 消化器系の疾患」が875、「IX 循環器系の疾患」601、「X 呼吸器系の疾患」561の順となっており、女は「XI 消化器系の疾患」が1,023、「XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患」875、「IX 循環器系の疾患」802の順となっている。(表9)

表9 傷病分類別にみた受療率(人口10万対)

傷 病 分 類		平成14年10月					
		入 院			外 来		
	総 数	総 数	男	女	総 数	男	女
I	感染症及び寄生虫症	1 139	1 078	1 197	5 083	4 393	5 743
	結核	25	29	21	172	162	182
	ウイルス肝炎	(再掲) 7	9	4	3	4	3
II	新生物	(再掲) 5	6	4	63	67	59
	胃の悪性新生物	131	147	115	141	131	151
	大腸の悪性新生物	(再掲) 16	21	11	16	21	11
	肝及び肝内胆管の悪性新生物	(再掲) 15	16	13	16	18	15
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	(再掲) 9	12	5	5	7	4
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	(再掲) 15	22	8	8	11	5
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	5	4	5	21	10	32
	糖尿病	33	30	36	282	232	330
V	精神及び行動の障害	(再掲) 27	25	28	146	155	137
	血管性及び詳細不明の痴呆	258	268	249	157	133	180
	精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	(再掲) 42	26	57	9	4	13
VI	神経系の疾患	(再掲) 159	177	142	44	47	42
VII	眼及び付属器の疾患	66	59	73	94	82	105
VIII	耳及び乳様突起の疾患	12	9	14	240	167	311
IX	循環器系の疾患	3	2	3	80	72	88
	高血圧性疾患	246	208	281	704	601	802
	心疾患(高血圧性のものを除く)	(再掲) 11	6	15	466	360	567
	脳血管疾患	(再掲) 47	42	51	110	108	113
X	呼吸器系の疾患	(再掲) 178	148	206	97	98	96
	喘息	57	64	49	563	561	566
XI	消化器系の疾患	(再掲) 9	9	9	111	118	104
	歯及び歯の支持組織の疾患	59	67	52	951	875	1 023
	食道、胃及び十二指腸の疾患	(再掲) 1	1	1	696	631	759
	肝疾患	(再掲) 11	12	10	138	127	148
XII	皮膚及び皮下組織の疾患	(再掲) 12	14	10	43	51	35
XIII	筋骨格系及び結合組織の疾患	7	7	7	173	156	190
XIV	尿路性器系の疾患	55	37	73	693	503	875
XV	妊娠、分娩及び産じょく	37	38	36	175	151	198
XVI	周産期に発生した病態	19	.	37	14	.	28
XVII	先天奇形、変形及び染色体異常	5	5	5	2	2	2
XVIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5	5	5	8	8	8
XIX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	17	15	19	52	42	61
XX	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	93	81	104	221	235	208
	歯の補てつ	8	3	13	341	273	406
	(再掲)	0	0	0	194	177	210

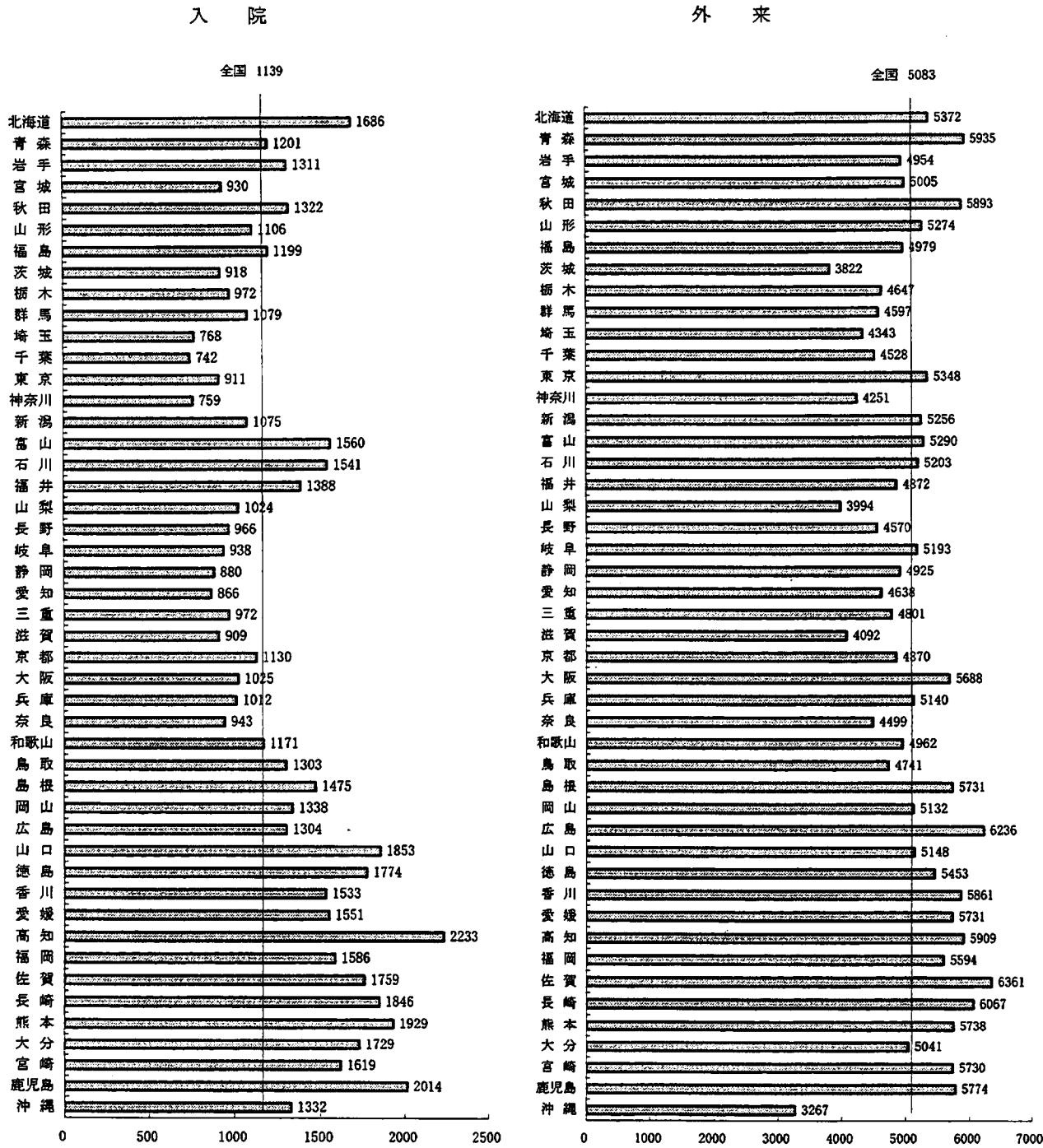
(3) 都道府県別

受療率を都道府県（患者住所地）別にみると、入院では、高知が2,233と最も高く、次いで鹿児島2,014、熊本1,929、山口1,853となっている。また、最も低いのは千葉の742で、次いで神奈川759、埼玉768となっている。

外来では、佐賀が6,361と最も高く、次いで広島6,236、長崎6,067となっている。また、最も低いのは沖縄の3,267で、次いで茨城3,822、山梨3,994となっている。

(図4、統計表11)

図4 都道府県別（患者住所地）にみた受療率（人口10万対）



注：都道府県受療率は、患者住所地別に集計したものである。

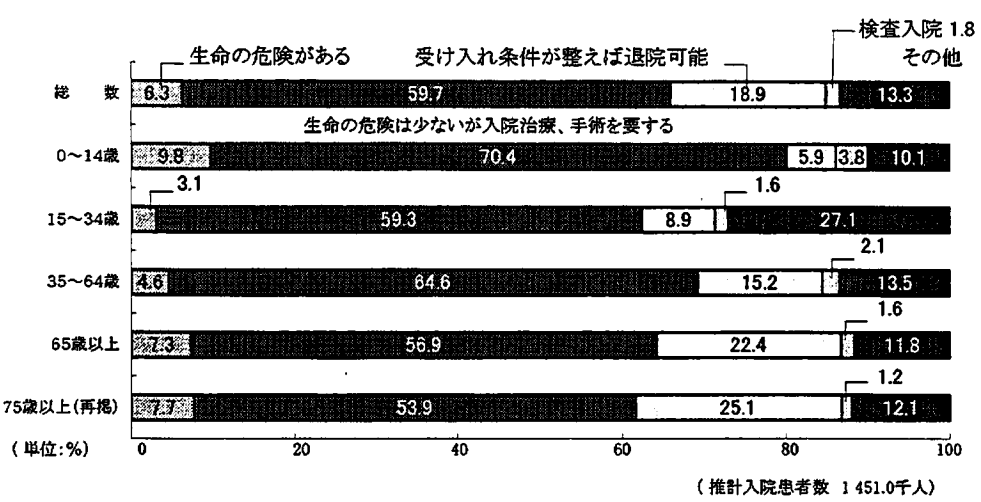
3 入院患者の状況

(1) 重症度の状況

入院患者を重症度別の構成割合でみると、「生命の危険がある」6.3% (9万2千人)、「生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する」59.7% (86万6千人)、「受け入れ条件が整えば退院可能」18.9% (27万4千人)、「検査入院」1.8% (2万6千人) となっている。
「受け入れ条件が整えば退院可能」は年齢階級が高くなるに従って増加している。

(図5)

図5 年齢階級別にみた重症度の状況別推計入院患者数構成割合

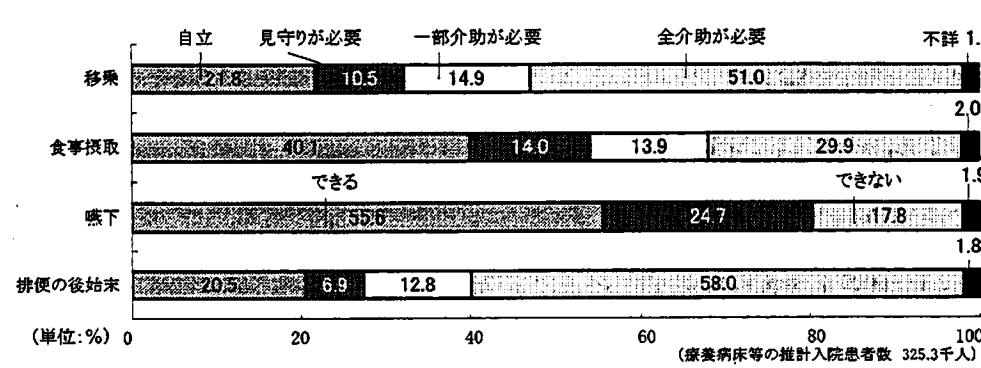


- 注：1 「生命の危険がある」とは、生命の危険がある重篤な患者をいう。
2 「生命の危険は少ないが入院治療、手術を要する」には、退院が決定している患者を含む。
3 「受け入れ条件が整えば退院可能」とは、退院は決まっていないが退院可能な状態にある患者をいう。
4 「検査入院」とは、検査のために入院した患者をいい、健康な者に対する一般的検査のための入院患者も含む。
5 「その他」とは、上記以外の場合の入院患者をいう。

(2) 心身の状況

療養病床等の入院患者について調査日当日の心身の状況をみると、「移乗」から「排便の後始末」までの各項目において「嚥下」を除いて「自立」の状態にある者の割合は50%に満たない。(図6)

図6 心身の状況別にみた療養病床等の推計入院患者の構成割合



- 注：1 療養病床等とは、病院については「老人性痴呆疾患療養病床」、「療養病床（療養型病床群を含む）」及び「老人病床」の患者が対象となり、一般診療所については「療養病床」の患者が対象となる。
2 「嚥下」の「できる」は、「自立」に相当する。
3 「嚥下」の「できない」は、「全介助が必要」に相当する。

4 退院患者の状況

(1) 退院患者平均在院日数

ア 施設の種類・年齢階級別

調査期間 1 か月間に医療施設を退院した推計患者 119 万 1 千人（病院 106 万 4 千人、一般診療所 12 万 7 千人）の在院日数の平均である退院患者平均在院日数を施設の種類別にみると、病院 39.7 日、一般診療所 19.0 日となっており、これを平成 11 年と比べると病院は 2.1 日短く、一般診療所は 0.3 日短くなっている。

年齢階級別にみると、年齢階級が高くなるに従い退院患者平均在院日数は長くなっている。（図 7・8、統計表 1 3）

図 7 施設の種類の別みた退院患者平均在院日数の年次推移

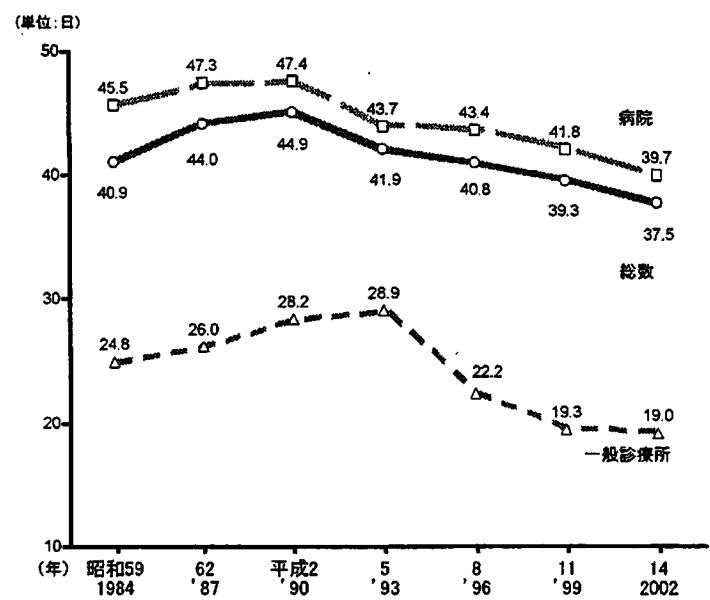
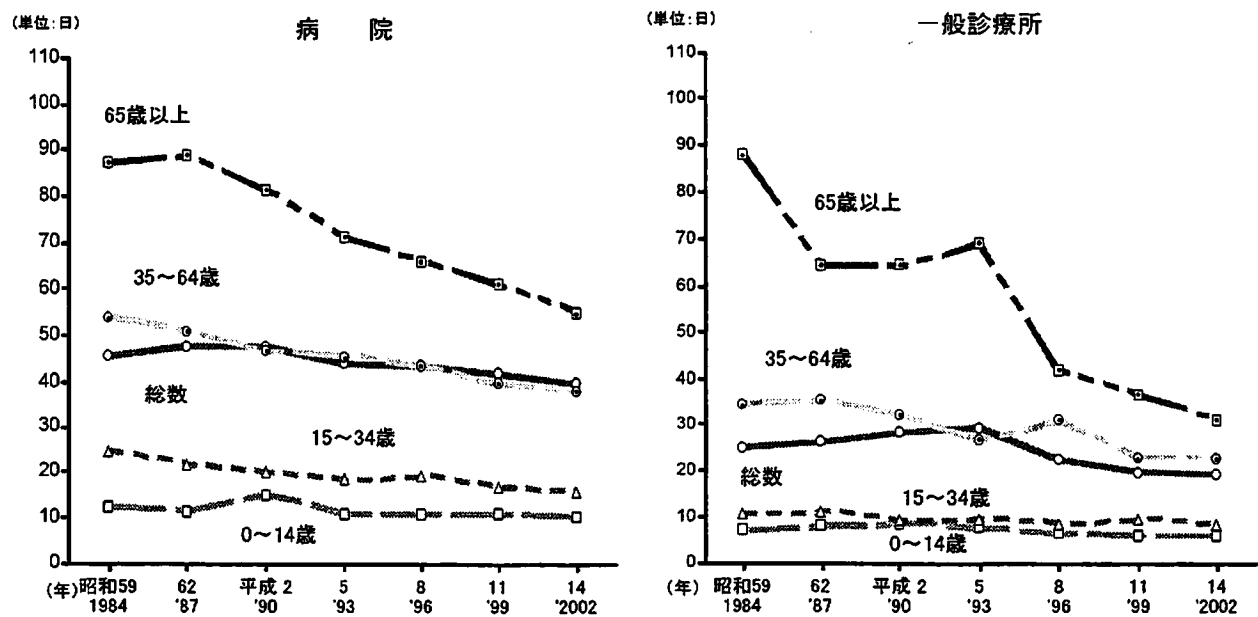


図 8 年齢階級別にみた退院患者平均在院日数の年次推移



イ 傷病分類別

退院患者平均在院日数を傷病分類別にみると、「Ⅴ 精神及び行動の障害」が 292.9 日と最も長く、次いで「Ⅵ 神経系の疾患」58.9 日、「Ⅸ 循環器系の疾患」58.0 日の順となっている。(表 10)

表 10 傷病分類別にみた年齢階級別退院患者平均在院日数

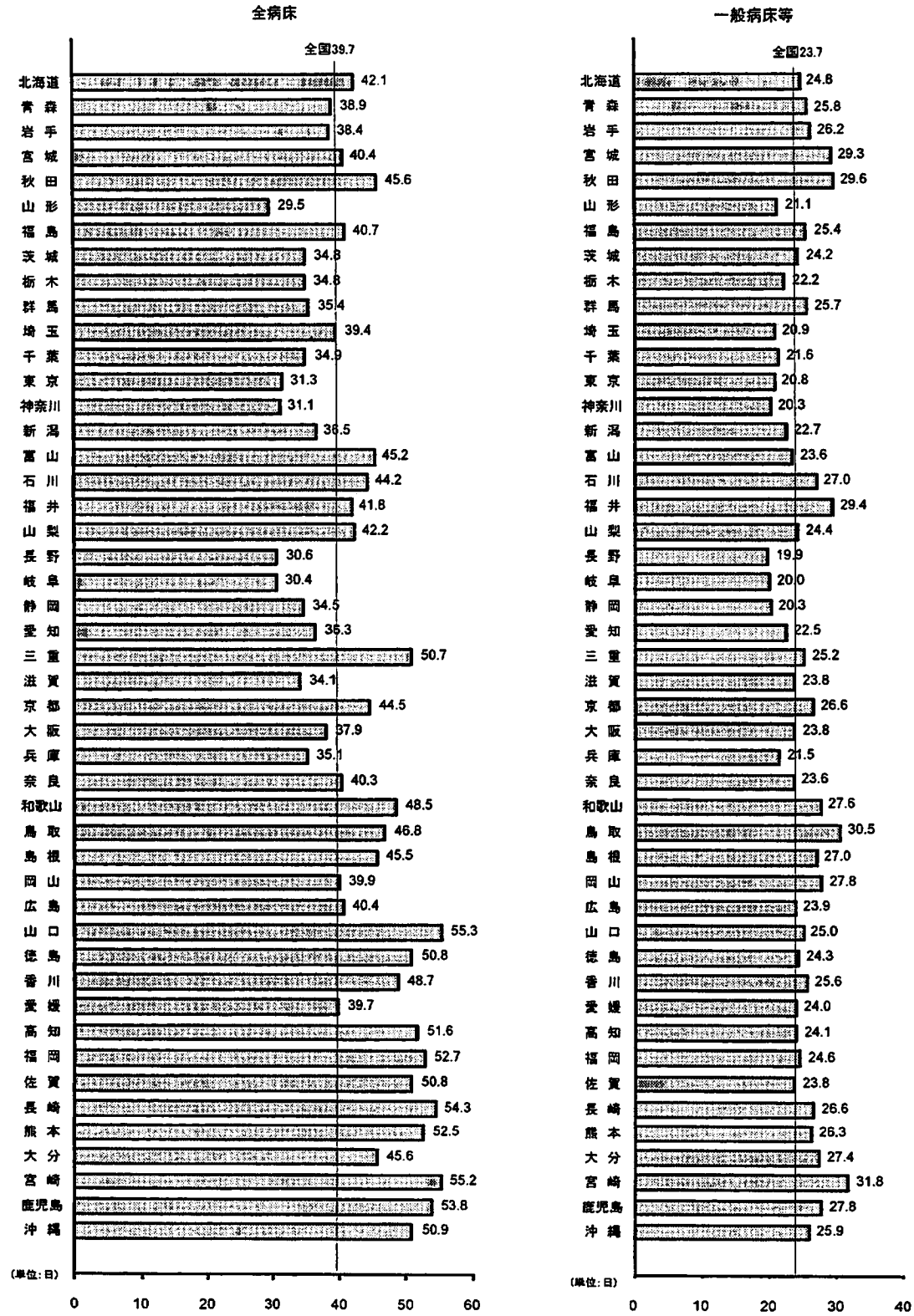
(単位: 日)		平成4年9月1日～30日								
傷 病 分 類		総数	男	女	0～14 歳	15～34	35～64	65歳 以上	70歳 以上 (再掲)	75歳 以上 (再掲)
総 数		37.5	37.7	37.4	9.8	13.9	36.5	52.7	54.9	59.5
Ⅰ	感染症及び寄生虫症	28.4	31.8	24.6	6.4	10.3	28.6	50.4	54.2	62.9
	結核	(再掲)	85.8	89.4	78.8	30.4	69.8	89.9	87.1	85.4
	ウイルス肝炎	(再掲)	31.4	32.5	29.7	9.8	19.8	29.1	40.0	49.2
Ⅱ	新生物	28.4	28.6	28.2	27.7	18.6	24.4	32.1	33.7	36.3
	胃の悪性新生物	(再掲)	38.7	37.3	41.6	25.8	27.6	35.1	40.5	42.2
	大腸の悪性新生物	(再掲)	33.0	31.4	35.1	22.2	28.8	28.5	35.5	40.6
	肝及び胆管の悪性新生物	(再掲)	29.6	28.0	33.7	20.8	29.5	30.2	29.4	30.2
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	(再掲)	38.8	37.6	41.9	20.4	29.4	36.7	39.8	41.2
Ⅲ	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	31.8	36.9	29.0	16.3	11.0	41.0	42.0	44.6	43.9
Ⅳ	内分泌、栄養及び代謝疾患	36.8	32.4	41.4	13.6	19.3	28.7	46.1	50.8	55.8
	糖尿病	(再掲)	41.8	35.3	49.8	27.5	19.2	30.8	53.1	60.6
Ⅴ	精神及び行動の障害	292.9	359.7	238.5	48.4	75.1	314.6	427.9	396.8	365.8
	血管性及び詳細不明の痴呆	(再掲)	322.2	246.2	365.1	6.0	11.0	291.1	323.9	325.3
	精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	(再掲)	575.9	736.9	435.3	109.5	123.7	559.1	1 564.5	1 619.4
Ⅵ	神経系の疾患	58.9	46.6	74.3	17.8	32.1	50.9	84.6	92.1	98.7
Ⅶ	眼及び付属器の疾患	9.2	9.3	9.0	7.9	10.8	9.5	9.0	9.3	9.4
Ⅷ	耳及び聴覚突起の疾患	15.6	11.6	18.1	8.0	11.6	12.1	22.6	26.2	33.0
Ⅸ	循環器系の疾患	58.0	45.4	72.7	16.9	14.2	30.2	70.2	74.9	84.8
	高血圧性疾患	(再掲)	45.8	32.0	52.5	5.9	14.8	27.3	51.9	55.7
	心疾患 (高血圧性のものを除く)	(再掲)	28.7	20.3	40.2	21.3	13.3	15.0	34.7	37.2
	脳血管疾患	(再掲)	102.1	84.9	120.3	27.0	25.1	59.1	115.8	121.3
Ⅹ	呼吸器系の疾患	23.5	21.3	26.5	6.5	8.2	18.0	42.5	44.6	46.6
	喘息	(再掲)	13.3	11.6	15.4	6.2	7.1	17.5	37.8	42.6
ⅩⅠ	消化器系の疾患	21.3	20.3	22.8	8.0	11.1	19.5	27.6	29.4	30.6
	歯及び歯の支持組織の疾患	(再掲)	9.2	10.1	8.5	22.2	6.9	7.1	12.0	11.8
	食道、胃及び十二指腸の疾患	(再掲)	24.9	20.7	30.5	10.4	7.9	24.7	29.3	30.9
	肝疾患	(再掲)	32.0	29.4	36.5	11.2	16.4	26.9	41.0	45.8
ⅩⅡ	皮膚及び皮下組織の疾患	22.0	22.2	21.7	7.6	13.6	22.4	30.8	30.9	31.9
ⅩⅢ	筋骨格系及び結合組織の疾患	41.3	32.5	48.0	16.2	22.5	33.8	52.6	54.7	60.8
ⅩⅣ	泌尿生殖器系の疾患	23.2	20.9	25.9	11.1	11.4	14.4	34.9	37.7	41.6
ⅩⅤ	妊娠、分娩及び産後	7.8	-	7.8	5.2	7.8	8.2	-	-	-
ⅩⅥ	産後期に発生した病態	11.7	11.9	11.5	11.7	-	-	-	-	-
ⅩⅦ	先天奇形、変形及び染色体異常	22.6	24.0	20.8	16.4	39.7	25.4	41.2	51.1	78.7
ⅩⅧ	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	17.7	16.7	18.6	7.2	11.7	12.9	25.1	26.8	29.3
ⅩⅨ	損傷、中毒及びその他の外因の影響	34.8	29.0	40.9	8.4	17.5	29.7	51.0	52.1	54.5
ⅩⅩⅠ	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	5.6	3.7	6.7	6.0	6.2	3.1	12.0	13.3	14.9
	歯の補綴	(再掲)	6.5	8.3	5.3	15.8	4.0	6.0	7.0	11.6

注: 総数には、年齢不詳を含む。

ウ 都道府県別

病院の退院患者平均在院日数を都道府県（施設所在地）別にみると、山口が 55.3 日と最も長く、山形が 29.5 日と最も短い。一般病床等についてみると、宮崎が 31.8 日と最も長く、長野が 19.9 日と最も短い。（図 9）

図 9 都道府県別（施設所在地）にみた病院の退院患者平均在院日数



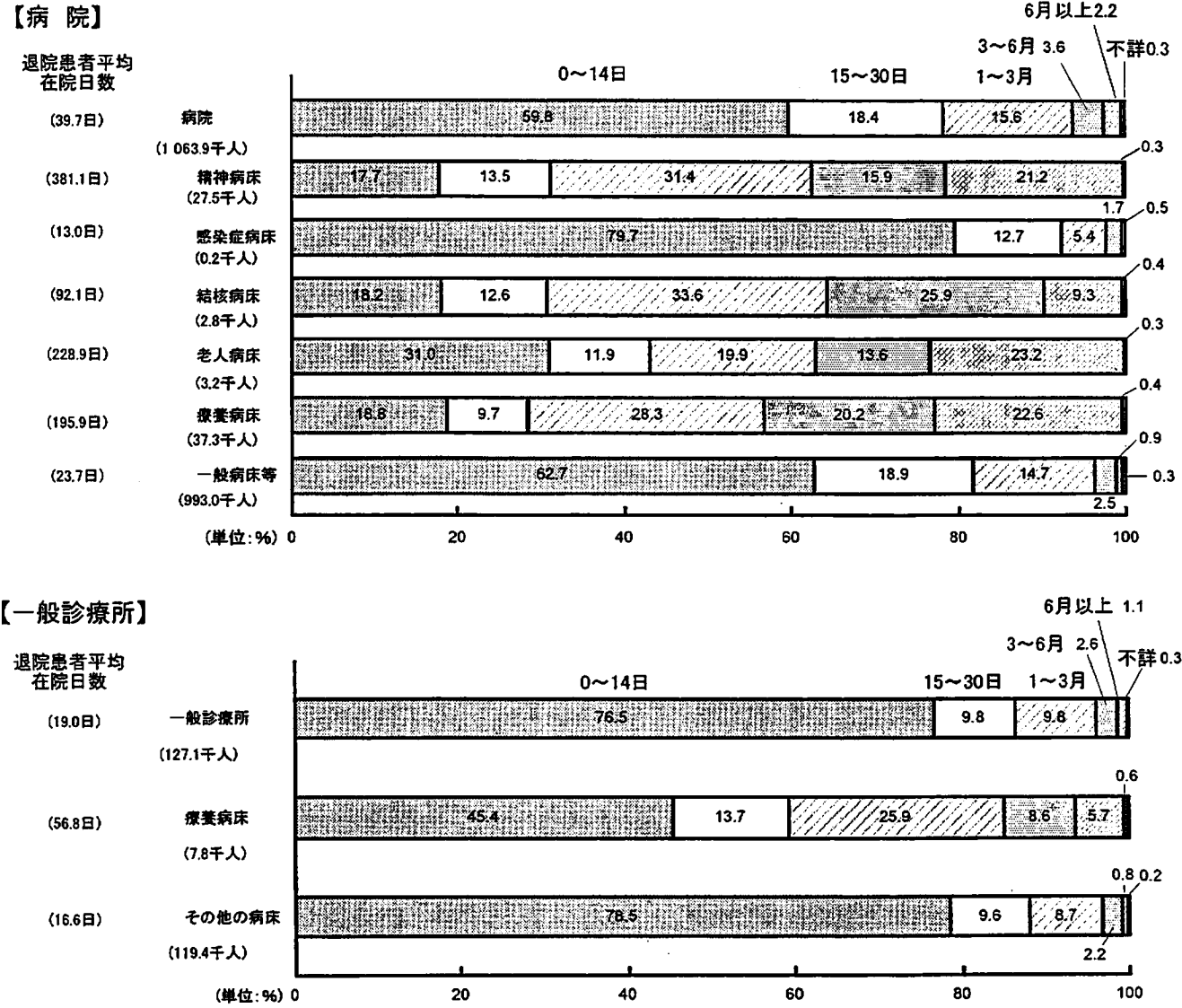
注：「一般病床等」とは、医療法に定める「一般病床」及び「経過的旧その他の病床」（「経過的旧療養型病床群」及び「老人病床」を除いたもの。）をいう。

(2) 在院期間

調査期間 1 か月間に医療施設を退院した患者の在院期間を構成割合を施設の種別にみると、0～14 日の構成割合は、病院は 59.8%、一般診療所は 76.5%、3 か月未満の入院は、病院は 93.8%、一般診療所は 96.1%となっている。

病床の種類別にみると、病院の精神病床、老人病床及び療養病床では、6 か月以上が 20%を超えている。(図 10)

図 10 病床の種類別にみた在院期間の構成割合



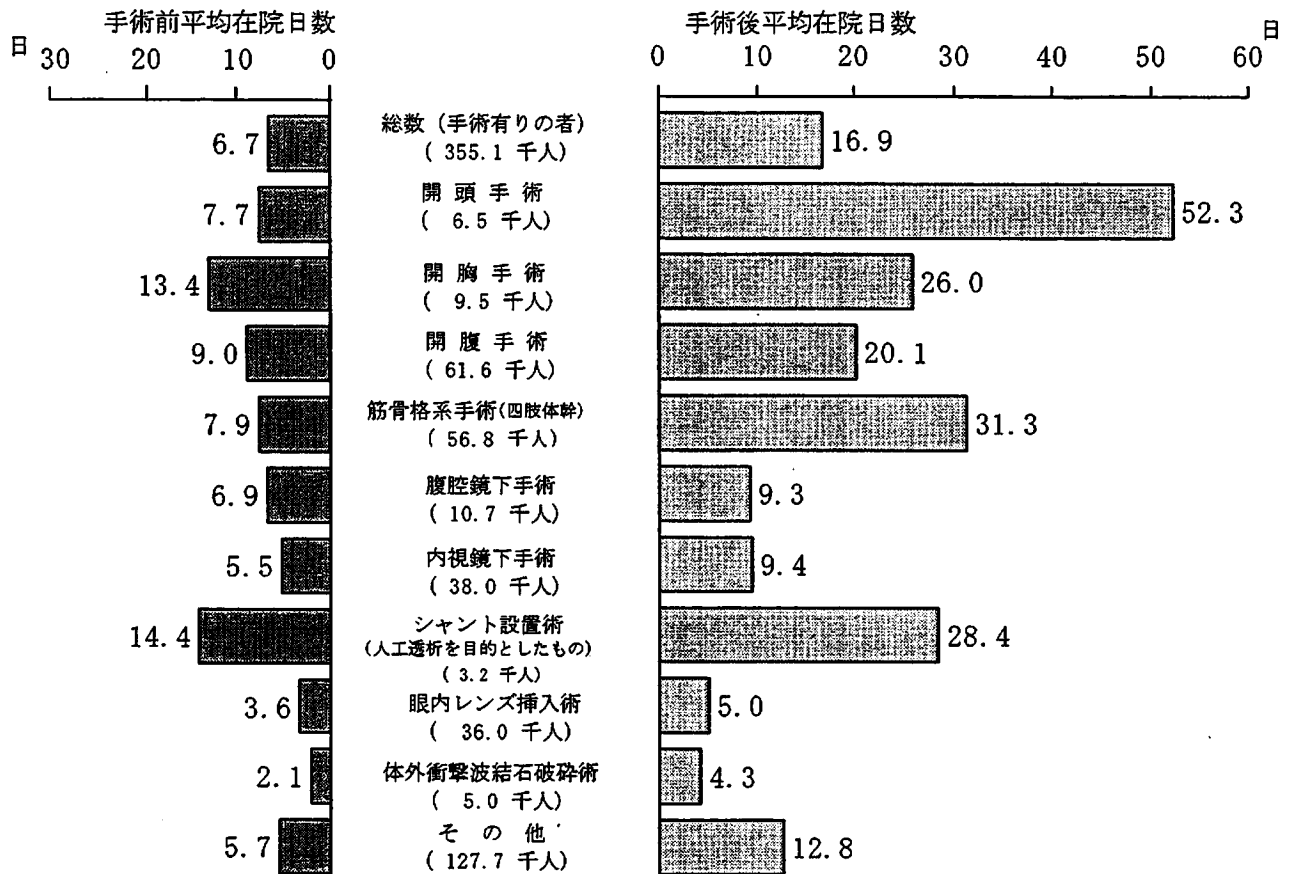
注: 1 病床の種類は退院時のものである。
2 () 内は、推計退院患者数である。

(3) 手術前在院日数・手術後在院日数

手術前平均在院日数は6.7日であり、「シャント設置術」の14.4日が最も長く、「体外衝撃波結石破碎術」の2.1日及び「眼内レンズ挿入術」の3.6日が短い。

手術後平均在院日数は16.9日であり、「開頭手術」の52.3日が最も長く、「体外衝撃波結石破碎術」の4.3日が最も短い。(図11)

図11 手術名別にみた手術前平均在院日数・手術後平均在院日数

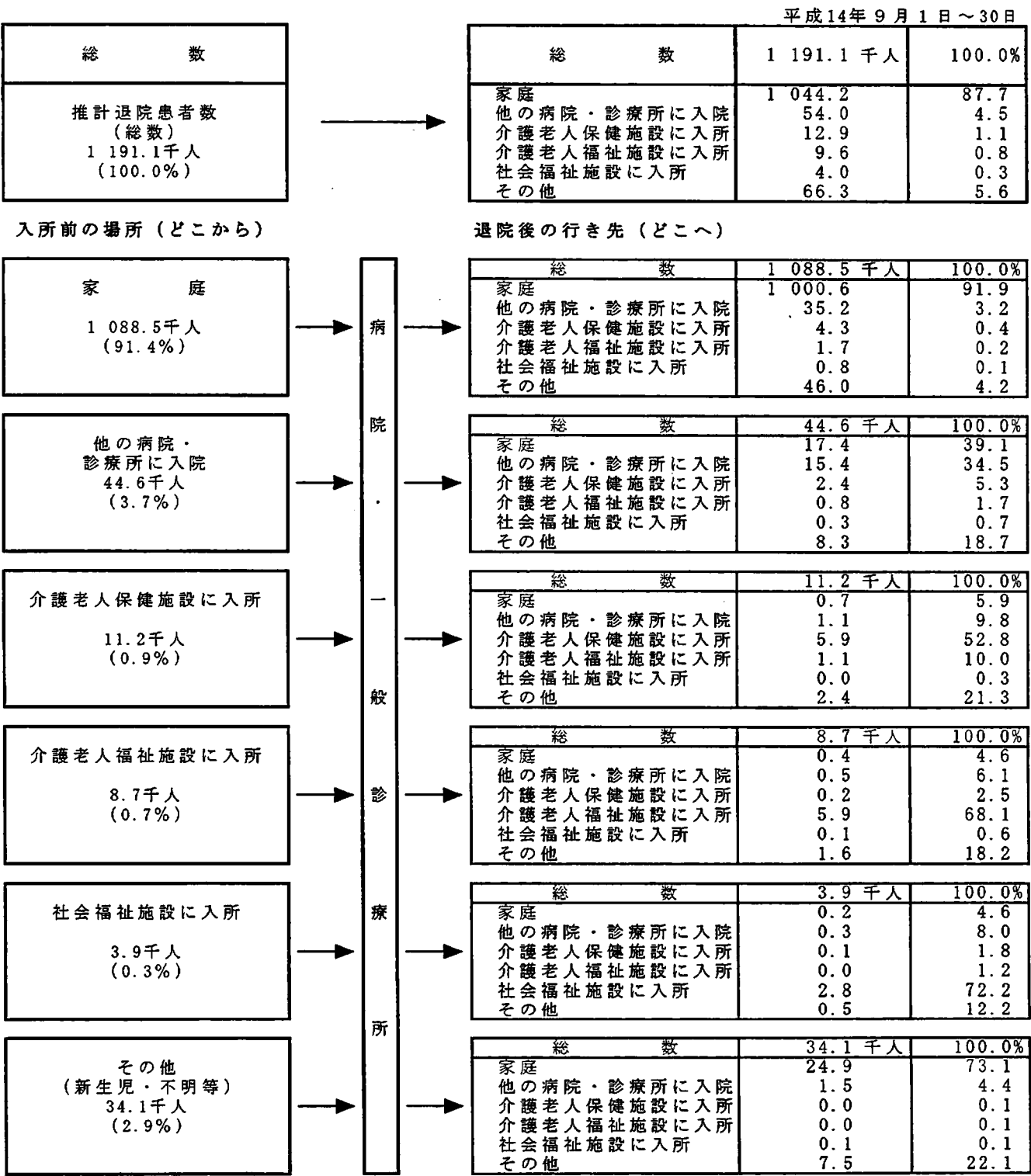


- 注：1 「開頭手術」とは、頭蓋骨を広範囲に開窓する方法により行われる外科手術をいう。
- 2 「開胸手術」とは、胸壁を切開し胸腔に達する方法により行われる外科手術をいう。
- 3 「開腹手術」とは、腹壁を切開し腹腔に達する方法により行われる外科手術をいう。ただし、開胸開腹手術については、開胸手術としている。
- 4 「筋骨格系手術」とは、四肢体幹を切開し、筋、腱、関節、骨、神経に達する方法により行われる外科手術をいう。
- 5 「腹腔鏡下手術」とは、腹腔鏡を用いた外科手術をいう（腹腔鏡下胆嚢摘除術、腹腔鏡下婦人科手術等）。
- 6 「内視鏡下手術」とは、内視鏡、ファイバースコープを用いた外科手術をいう（内視鏡的ポリープ切除術、食道静脈瘤硬化療法等）。
- 7 「シャント設置術」とは、人工透析（導入）を目的として内・外シャントを設置する外科手術をいう。
- 8 「眼内レンズ挿入術」とは、眼内レンズを挿入する外科手術をいう。
- 9 「体外衝撃波結石破碎術」とは、体外衝撃波結石破碎装置を用いた外科手術をいう（体外衝撃波腎・尿管結石破碎術、体外衝撃波胆石破碎術）。
- 10 「その他」とは、上記以外の外科手術をいう。

(4) 入院前の場所・退院後の行き先

入院前の場所別についてみると、「家庭」から入院した者は108万9千人で推計退院患者の91.4%となっている。また、退院後の行き先別についてみると、退院後の行き先の87.7%が「家庭」である。(図12)

図12 入院前の場所・退院後の行き先別推計退院患者数・構成割合



注：1 「家庭」には、病院・一般診療所への通院・在宅医療も含む。
2 退院後の行き先における「その他」とは、退院後の行き先が特定できない者で、死亡・不明等も含む。

(5) 退院の事由（転帰）

退院の事由の構成割合をみると、「治癒」が6.9%（8万2千人）、「軽快」が70.0%（83万3千人）と治癒・軽快の割合が約8割となっている。また、「不変」が5.8%（7万人）、「悪化」が0.7%（8千人）などとなっている。退院後の行き先別でみると、「家庭」、「介護老人保健施設に入所」、「介護老人福祉施設に入所」及び「社会福祉施設に入所」では、治癒・軽快の割合が多い。

病床の種類別でみると、病院の「感染症病床」、「一般病床等」では、治癒・軽快の割合が多い。（図13・14）

図13 退院後の行き先別にみた退院の事由別推計退院患者数の構成割合

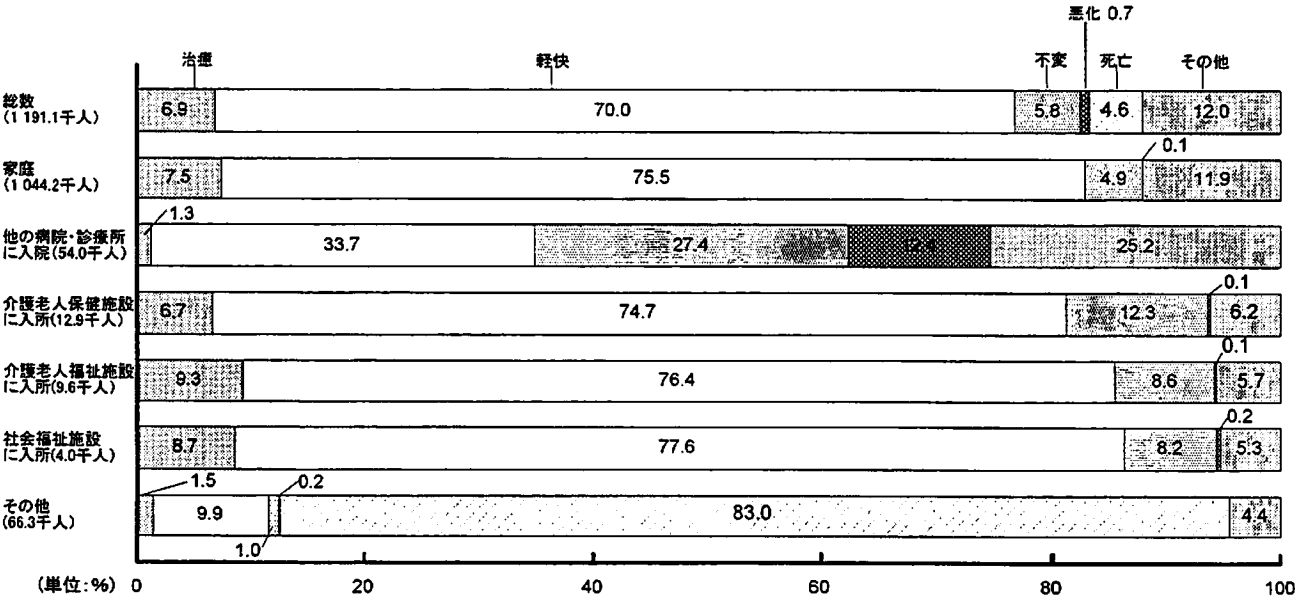
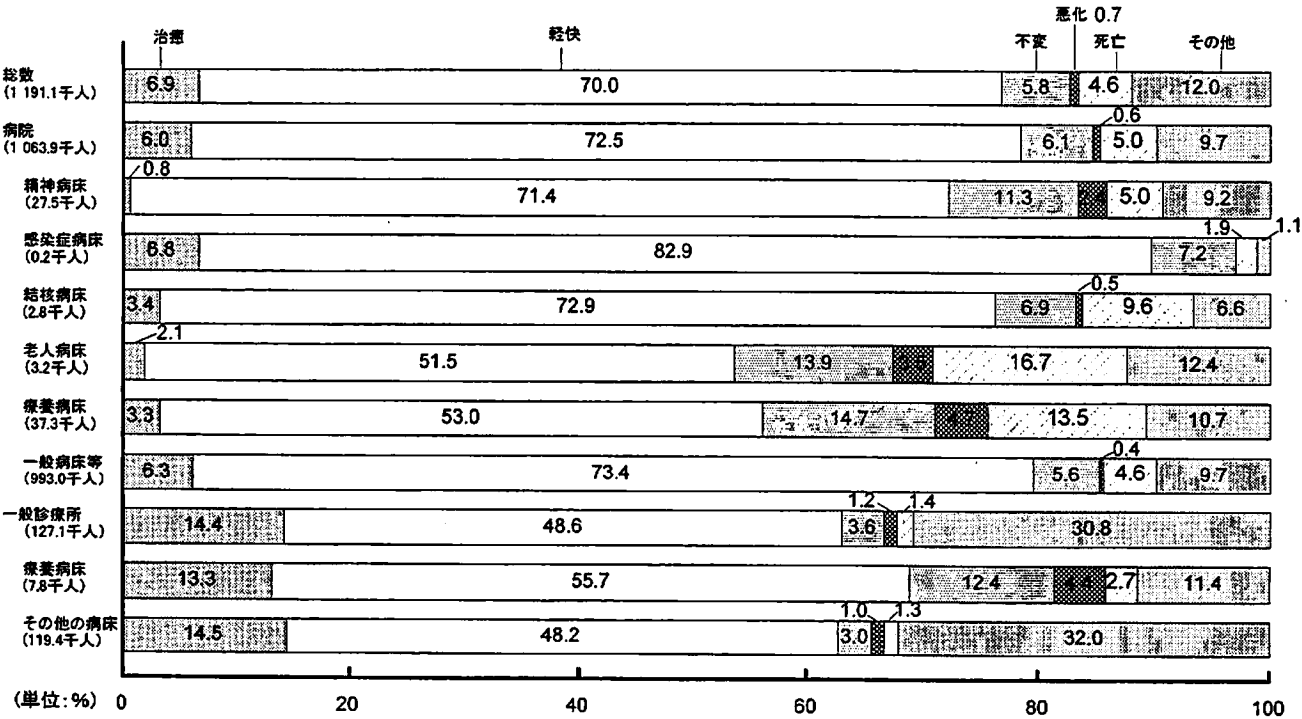


図14 病床の種類別にみた退院の事由別推計退院患者数の構成割合



5 主要な傷病の総患者数

主要な傷病についての総患者数は、高血圧性疾患約 699 万人、歯及び歯の支持組織の疾患約 487 万人、糖尿病約 228 万人、脳血管疾患約 137 万人、白内障約 129 万人、悪性新生物約 128 万人等となっている。(表 1 1)

表 1 1 主要な傷病の総患者数

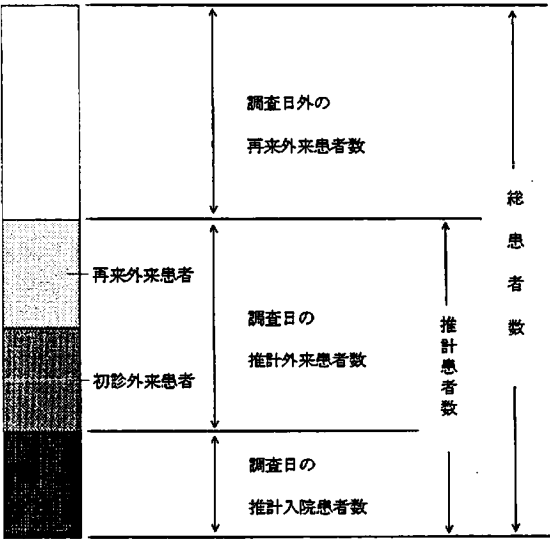
(単位：千人)		平成14年10月	
	総数	男	女
結核	47	27	20
ウイルス肝炎	412	211	201
悪性新生物	1 280	674	605
胃の悪性新生物	222	142	80
大腸の悪性新生物	222	123	98
肝及び肝内胆管の悪性新生物	59	40	19
気管、気管支及び肺の悪性新生物	99	67	32
乳房の悪性新生物	162	4	158
糖尿病	2 284	1 208	1 076
血管性及び詳細不明の痴呆	138	38	100
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	734	360	375
パーキンソン病	141	59	81
アルツハイマー病	89	28	61
白内障	1 292	384	908
中耳炎	203	98	106
高血圧性疾患	6 985	2 791	4 202
虚血性心疾患	911	481	433
脳血管疾患	1 374	671	703
喘息	1 069	558	511
歯及び歯の支持組織の疾患	4 870	2 068	2 803
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	782	452	330
肝疾患	350	200	150
アトピー性皮膚炎	279	153	126
慢性関節リウマチ	321	63	258
前立腺肥大(症)	398	398	.

注： 総患者数は表章単位ごとの平均診療間隔を用いて算出するため、男と女の合計が総数に合わない場合がある。

※総患者数（傷病別推計）とは

総患者数とは、調査日現在において、継続的に医療を受けている者（調査日には医療施設で受療していない者も含む。）の数を次の算式により推計したものである。

総患者数＝入院患者数＋初診外来患者数＋
再来外来患者数×平均診療間隔×調整係数（6/7）



統計表

目次

	頁
統計表 1 推計患者数及び受療率, 受療の種別・施設の種別別	25
統計表 2 推計患者数の年次推移, 入院－外来・施設の種別別	25
統計表 3 推計入院患者数, 年齢階級・傷病大分類別	26
統計表 4 推計外来患者数, 年齢階級・傷病大分類別	27
統計表 5 推計患者数, 施設所在地－患者住所地・入院－外来・都道府県別	28
統計表 6 推計患者数の年次推移, 入院－外来・性・年齢階級別	29
統計表 7 受療率（人口10万対）の年次推移, 入院－外来・性・年齢階級別	30
統計表 8 入院受療率（人口10万対）, 年齢階級・傷病大分類別	31
統計表 9 外来受療率（人口10万対）, 年齢階級・傷病大分類別	33
統計表 10 受療率（人口10万対）の年次推移, 入院－外来・傷病大分類別	35
統計表 11 受療率（人口10万対）, 総数－65歳以上・入院－外来・都道府県別	36
統計表 12 再来患者の平均診療間隔, 施設の種別・傷病大分類別	37
統計表 13 退院患者平均在院日数の年次推移, 施設の種別・年齢階級別	38

統計表 1 推計患者数及び受療率，受療の種別・施設の種別別

平成14年10月

	入 院	新入院	繰越入院	外 来	初 診	再 来
推 計 患 者 数 （単位：千人）						
総 数	1 451.0	45.7	1 405.2	6 478.0	1 040.5	5 437.5
病 院	1 377.6	40.5	1 337.1	1 952.5	235.2	1 717.3
精神病院(精神病床のみ)	197.2	0.5	196.7	46.5	1.4	45.0
精神病院(老人性痴呆疾患療養病棟を有する)	42.2	0.1	42.1	8.0	0.3	7.7
感染症病床のみの病院	-	-	-	-	-	-
結核療養所	0.1	-	0.1	0.0	-	0.0
特定機能病院	61.3	2.8	58.6	120.4	10.6	109.8
精神病院以外で	30.4	0.1	30.3	5.9	0.4	5.5
老人性痴呆疾患療養病棟を有する病院						
療養病床又は療養型病床群を有する病院	439.3	7.4	432.0	449.6	53.4	396.2
老 人 病 院	30.7	0.3	30.4	23.5	2.5	21.0
一般病院（上記以外）	576.3	29.4	546.9	1 298.7	166.5	1 132.1
一般診療所	73.4	5.2	68.2	3 377.6	619.9	2 757.7
有 床（療養病床を有する）	28.4	0.8	27.6	175.0	17.5	157.5
有 床（療養病床を有しない）	45.0	4.4	40.6	648.9	104.2	544.7
無 床	.	.	.	2 553.7	498.2	2 055.5
歯科診療所	.	.	.	1 147.9	185.4	962.5
受 療 率 （人口10万対）						
総 数	1 138.6	35.9	1 102.7	5 083.4	816.5	4 266.9
病 院	1 081.0	31.8	1 049.2	1 532.2	184.6	1 347.6
精神病院(精神病床のみ)	154.8	0.4	154.4	36.5	1.1	35.3
精神病院(老人性痴呆疾患療養病棟を有する)	33.1	0.1	33.0	6.2	0.2	6.0
感染症病床のみの病院	-	-	-	-	-	-
結核療養所	0.1	-	0.1	0.0	-	0.0
特定機能病院	48.1	2.2	46.0	94.5	8.3	86.1
精神病院以外で	23.9	0.1	23.8	4.6	0.3	4.3
老人性痴呆疾患療養病棟を有する病院						
療養病床又は療養型病床群を有する病院	344.8	5.8	339.0	352.8	41.9	310.9
老 人 病 院	24.1	0.2	23.9	18.5	2.0	16.5
一般病院（上記以外）	452.2	23.0	429.2	1 019.1	130.7	888.4
一般診療所	57.6	4.1	53.5	2 650.5	486.4	2 164.0
有 床（療養病床を有する）	22.3	0.6	21.7	137.3	13.7	123.6
有 床（療養病床を有しない）	35.3	3.5	31.8	509.2	81.8	427.5
無 床	.	.	.	2 003.9	390.9	1 613.0
歯科診療所	.	.	.	900.8	145.5	755.3

統計表 2 推計患者数の年次推移，入院－外来・施設の種別別

年 次	入 院			外 来			
	総 数	病 院	一般診療所	総 数	病 院	一般診療所	歯科診療所
昭和40年	813.7	710.9	102.8	4 994.5	931.9	3 136.3	926.3
45	971.6	852.6	118.9	6 275.7	1 222.5	3 949.3	1 104.0
50	1 038.5	918.6	119.9	6 852.1	1 240.1	4 494.2	1 117.9
55	1 247.2	1 098.5	148.7	6 768.0	1 307.2	4 252.8	1 208.1
59	1 343.8	1 208.1	135.8	6 354.9	1 558.0	3 695.5	1 101.4
62	1 436.0	1 324.6	111.3	6 633.5	1 766.2	3 657.0	1 210.3
平成 2	1 500.9	1 407.0	93.9	6 865.4	1 977.1	3 644.0	1 244.4
5	1 429.5	1 347.3	82.1	6 973.0	2 083.0	3 631.1	1 258.9
8	1 480.5	1 396.2	84.2	7 329.8	2 260.6	3 767.7	1 301.6
11	1 482.6	1 401.3	81.3	6 835.9	2 132.7	3 553.6	1 149.7
14	1 451.0	1 377.6	73.4	6 478.0	1 952.5	3 377.6	1 147.9

注： 歯科診療所は外来のみである。

統計表 3 推計入院患者数, 年齢階級・傷病大分類別

(単位: 千人)

平成14年10月

傷病大分類	総数	0～14歳	15～34	35～64	65歳以上	70歳以上(再掲)	75歳以上(再掲)
総数	1 451.0	37.0	102.2	432.8	875.7	734.8	570.9
I 感染症及び寄生虫症	31.6	1.4	2.8	9.5	18.0	14.7	11.0
腸管感染症	5.1	0.7	0.9	1.1	2.4	2.1	1.7
結核	8.4	0.0	0.6	3.0	4.7	3.9	3.0
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	2.2	0.1	0.2	0.6	1.3	1.0	0.8
真菌症	0.6	0.0	0.0	0.1	0.4	0.3	0.2
その他の感染症及び寄生虫症	15.3	0.5	1.1	4.6	9.2	7.4	5.3
II 新生物	166.5	1.9	4.9	59.3	100.0	76.4	49.1
(悪性新生物)	139.4	1.3	2.6	47.5	87.8	67.0	43.2
胃の悪性新生物	20.0	0.0	0.1	5.9	13.9	11.0	7.5
腸及び直腸の悪性新生物	18.3	0.0	0.1	5.8	12.4	9.7	6.7
気管、気管支及び肺の悪性新生物	19.0	0.0	0.1	5.4	13.5	10.4	6.3
その他の悪性新生物	82.1	1.3	2.3	30.4	48.0	36.0	22.6
良性新生物及びその他の新生物	27.1	0.6	2.4	11.8	12.3	9.3	5.9
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5.8	0.5	0.5	1.0	3.8	3.4	2.7
貧血	3.8	0.1	0.3	0.6	2.8	2.6	2.2
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2.0	0.4	0.2	0.4	1.0	0.8	0.6
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	42.6	0.7	1.5	12.8	27.5	22.8	17.2
甲状腺障害	1.9	0.1	0.2	0.6	0.9	0.8	0.6
糖尿病	34.1	0.1	0.8	10.7	22.4	18.4	13.6
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	6.6	0.5	0.4	1.5	4.2	3.7	3.0
V 精神及び行動の障害	328.8	1.1	24.1	170.7	132.4	96.5	67.8
精神分裂病、分裂型障害及び妄想性障害	203.2	0.2	16.9	132.0	53.8	29.5	13.5
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	26.4	0.0	2.0	11.7	12.6	9.5	5.9
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5.8	0.3	1.2	2.1	2.1	1.7	1.2
その他の精神及び行動の障害	93.5	0.5	4.0	24.8	63.9	55.9	47.1
VI 神経系の疾患	84.2	3.6	9.3	22.7	48.4	41.6	32.7
VII 眼及び付属器の疾患	14.7	0.3	0.5	3.4	10.5	8.4	5.9
白内障	10.0	0.0	0.1	1.5	8.4	6.8	4.9
その他の眼及び付属器の疾患	4.7	0.2	0.4	1.9	2.1	1.6	1.0
VIII 耳及び乳突突起の障害	3.3	0.2	0.3	1.3	1.5	1.1	0.6
外耳疾患	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中耳炎	0.6	0.1	0.0	0.3	0.1	0.1	0.0
その他の中耳及び乳突突起の疾患	0.4	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0
内耳疾患	1.4	-	0.1	0.4	0.9	0.8	0.5
その他の耳疾患	0.9	0.0	0.1	0.4	0.3	0.2	0.1
IX 循環器系の疾患	312.9	0.7	1.7	45.3	264.5	237.1	199.1
高血圧性疾患	13.7	0.0	0.1	1.4	12.2	11.3	10.1
心疾患(高血圧性のものを除く)	59.4	0.3	0.6	9.5	49.0	43.7	36.7
虚血性心疾患	24.3	0.0	0.1	5.3	18.9	15.9	12.2
その他の心疾患	35.1	0.2	0.5	4.1	30.2	27.8	24.4
脳血管疾患	226.7	0.3	0.6	30.8	194.4	174.6	146.9
脳梗塞	161.5	0.1	0.2	13.2	147.7	136.1	117.9
その他の脳血管疾患	65.1	0.2	0.5	17.6	46.7	38.6	28.9
その他の循環器系の疾患	13.1	0.2	0.5	3.6	8.9	7.4	5.5
X 呼吸器系の疾患	72.0	8.9	4.4	8.5	50.0	45.7	38.1
急性上気道感染症	2.9	1.0	0.9	0.4	0.6	0.5	0.4
肺炎	27.3	1.8	0.8	2.6	22.1	20.5	17.7
急性気管支炎及び急性細気管支炎	2.7	0.7	0.1	0.2	1.6	1.5	1.2
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	7.7	0.3	0.1	0.6	6.8	6.3	5.2
喘息	11.6	4.5	0.8	1.4	4.8	4.3	3.4
その他の呼吸器系の疾患	19.8	0.6	1.7	3.2	14.2	12.7	10.1
XI 消化器系の疾患	75.4	1.6	5.7	24.7	43.2	35.5	26.1
う蝕	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0
歯肉炎及び歯周疾患	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の歯及び歯の支持組織の疾患	0.4	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	10.0	0.0	0.5	3.5	6.0	5.1	3.9
胃炎及び十二指腸炎	1.7	0.0	0.2	0.4	1.2	1.0	0.9
肝疾患	15.1	0.1	0.6	6.0	8.3	6.3	4.1
その他の消化器系の疾患	47.7	1.3	4.2	14.6	27.6	22.9	17.2
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	8.6	0.4	0.9	2.3	5.0	4.3	3.5
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	70.6	1.1	3.6	18.3	47.5	40.7	31.4
炎症性多発性関節障害	10.3	0.1	0.1	2.3	7.6	6.3	4.7
脊柱障害	30.6	0.1	2.0	9.2	19.3	16.6	12.8
骨の密度及び構造の障害	3.3	0.0	0.1	0.2	3.0	2.9	2.7
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	26.5	0.9	1.4	6.5	17.6	14.9	11.2
XIV 尿路性器系の疾患	46.9	1.0	2.4	12.1	31.4	26.0	19.6
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	34.0	0.7	1.1	8.5	23.7	19.7	14.8
乳房及び女性性器の疾患	2.8	0.0	0.9	1.1	0.7	0.5	0.3
その他の尿路性器系の疾患	10.1	0.3	0.4	2.4	7.0	5.8	4.4
XV 妊娠、分娩及び産じょく	24.1	0.0	19.9	3.8	-	-	-
流産	1.0	0.0	0.7	0.3	-	-	-
妊娠中毒症	0.7	-	0.5	0.2	-	-	-
単胎自然分娩	9.5	0.0	8.3	1.1	-	-	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	12.8	-	10.4	2.2	-	-	-
XVI 周産期に発生した病態	6.3	6.3	-	0.0	-	-	-
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	6.2	3.3	1.2	1.2	0.6	0.4	0.3
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	21.3	1.0	1.3	4.7	14.2	12.5	10.2
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	118.6	2.1	12.2	29.2	75.0	65.8	54.1
骨折	79.2	1.2	5.8	16.0	56.1	50.5	42.8
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	39.4	0.9	6.4	13.2	18.9	15.3	11.3
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	10.4	0.7	5.2	2.3	2.2	2.0	1.6
正常妊娠・産じょくの管理	5.7	-	5.0	0.8	-	-	-
歯の補てつ	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の保健サービス	4.7	0.7	0.2	1.5	2.2	2.0	1.6

注: 総数には、年齢不詳を含む。

統計表 4 推計外来患者数, 年齢階級・傷病大分類別

(単位: 千人)

平成14年10月

傷病大分類	総数	0~14歳	15~34	35~64	65歳以上	70歳以上(再掲)	75歳以上(再掲)
総数	6 478.0	635.1	818.3	2 297.1	2 712.8	2 013.3	1 259.3
I 感染症及び寄生虫症	219.0	29.4	33.3	82.2	73.4	48.1	25.5
腸管感染症	33.1	12.7	8.9	7.3	4.2	2.8	1.8
結核	4.0	0.2	0.5	1.4	1.9	1.5	0.9
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	34.0	10.9	5.5	8.8	8.7	6.1	3.6
真菌症	52.7	1.0	12.2	25.6	13.7	9.2	5.4
その他の感染症及び寄生虫症	95.2	4.6	6.1	39.1	45.0	28.5	13.8
II 新生物	180.0	2.3	11.8	78.2	87.5	63.8	37.6
(悪性新生物)	119.7	0.6	3.0	45.7	70.2	52.2	31.1
胃の悪性新生物	20.2	-	0.1	6.1	13.9	10.7	6.6
腸及び直腸の悪性新生物	20.7	0.0	0.2	7.2	13.3	9.8	5.7
気管、気管支及び肺の悪性新生物	10.1	0.0	0.2	3.2	6.7	5.0	3.1
その他の悪性新生物	68.7	0.6	2.5	29.3	36.3	26.7	15.7
良性新生物及びその他の新生物	60.3	1.7	8.8	32.5	17.3	11.6	6.6
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	27.0	1.5	6.2	12.4	6.8	5.2	3.6
貧血	22.1	0.7	5.4	10.5	5.3	4.2	3.0
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4.9	0.7	0.8	1.9	1.5	1.0	0.6
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	359.5	2.4	16.1	156.9	183.4	126.1	70.9
甲状腺障害	26.4	0.6	3.2	13.6	9.0	5.9	3.4
糖尿病	185.8	0.2	2.8	75.2	107.1	74.7	43.3
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	147.2	1.6	10.1	68.0	67.2	45.6	24.1
V 精神及び行動の障害	200.3	5.8	49.1	96.9	48.0	35.0	23.3
精神分裂病、分裂型障害及び妄想性障害	56.5	0.2	16.4	34.2	5.6	2.9	1.4
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	64.9	0.4	14.2	32.1	18.0	12.7	7.3
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	47.3	1.1	12.7	22.3	11.0	7.3	4.0
その他の精神及び行動の障害	31.6	4.0	5.8	8.1	13.5	12.1	10.6
VI 神経系の疾患	119.3	5.5	14.5	45.3	53.6	40.1	26.3
VII 眼及び付属器の疾患	306.3	18.3	42.7	77.8	166.9	131.9	85.4
白内障	97.9	0.0	0.2	12.8	84.7	69.1	45.1
その他の眼及び付属器の疾患	208.4	18.3	42.5	65.0	82.2	62.8	40.3
VIII 耳及び乳突突起の障害	101.7	26.0	8.2	31.3	36.0	26.1	16.2
外耳疾患	17.4	4.2	2.8	6.0	4.3	2.8	1.8
中耳炎	44.6	20.7	2.5	10.2	11.2	8.2	5.0
その他の中耳及び乳突突起の疾患	10.8	0.6	1.1	3.9	5.2	3.6	2.6
内耳疾患	13.3	0.0	0.8	5.2	7.3	5.5	3.4
その他の耳疾患	15.5	0.5	1.1	5.9	8.0	5.9	3.5
IX 循環器系の疾患	897.0	2.0	8.1	258.2	626.8	495.6	336.7
高血圧性疾患	593.9	0.1	1.7	187.8	403.1	312.1	206.6
心疾患(高血圧性のものを除く)	140.8	0.9	2.5	33.2	103.7	85.5	61.5
虚血性心疾患	76.1	0.2	0.5	17.4	57.7	47.1	33.3
その他の心疾患	64.6	0.7	2.0	15.8	46.0	38.4	28.3
脳血管疾患	123.5	0.2	0.8	24.8	97.4	81.4	58.2
脳梗塞	95.5	0.0	0.3	15.0	80.0	68.0	49.5
その他の脳血管疾患	27.9	0.1	0.5	9.8	17.5	13.5	8.7
その他の循環器系の疾患	38.9	0.8	3.2	12.3	22.5	16.6	10.4
X 呼吸器系の疾患	717.9	301.8	113.4	170.4	131.1	94.3	57.7
急性上気道感染症	279.6	130.5	55.3	67.0	26.2	16.8	9.4
肺炎	8.1	1.9	1.2	2.2	2.7	2.2	1.6
急性気管支炎及び急性細気管支炎	117.7	57.7	19.7	25.9	14.3	9.9	5.7
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	37.8	8.0	3.1	6.9	19.7	16.6	12.1
喘息	141.2	66.6	16.3	27.8	30.1	22.3	13.8
その他の呼吸器系の疾患	133.5	36.9	17.7	40.6	38.0	26.4	15.1
XI 消化器系の疾患	1 211.5	90.8	220.4	550.6	347.8	228.4	128.6
う蝕	266.6	54.8	69.3	104.0	38.0	19.5	10.8
歯肉炎及び歯周疾患	266.4	5.1	46.8	142.3	71.9	41.1	21.9
その他の歯及び歯の支持組織の疾患	354.3	22.6	76.7	174.6	80.0	48.8	22.6
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	75.0	0.1	5.1	36.8	33.0	24.1	14.4
胃炎及び十二指腸炎	86.2	1.0	8.2	32.4	44.4	33.8	21.6
肝疾患	54.4	0.3	2.7	25.5	25.8	17.3	8.4
その他の消化器系の疾患	108.5	7.0	11.6	35.0	54.7	43.9	28.8
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	220.4	37.1	58.8	72.1	51.8	37.8	23.9
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	883.0	7.4	35.5	269.9	567.6	443.2	279.9
炎症性多発性関節障害	58.3	0.6	2.9	26.0	28.7	20.7	12.2
脊柱障害	466.0	1.5	21.0	151.7	290.4	224.9	140.3
骨の密度及び構造の障害	62.3	0.1	0.4	7.5	54.2	46.9	32.5
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	296.4	5.2	11.2	84.8	194.2	150.6	94.8
XIV 尿路性器系の疾患	222.8	3.9	39.0	99.7	79.8	57.2	34.5
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	81.8	1.1	4.3	40.6	35.6	24.4	14.4
乳房及び女性性器の疾患	72.4	0.3	28.0	37.3	6.6	4.1	2.0
その他の尿路性器系の疾患	68.6	2.4	6.7	21.9	37.6	28.7	18.1
XV 妊娠、分娩及び産じょく	18.0	0.0	14.8	2.8	-	-	-
流産	2.5	-	1.8	0.6	-	-	-
妊娠中毒症	0.4	-	0.3	0.0	-	-	-
単胎自然分娩	0.9	-	0.8	0.1	-	-	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	14.3	0.0	11.9	2.0	-	-	-
XVI 周産期に発生した病態	2.2	2.2	0.0	-	-	-	-
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	9.9	5.5	1.3	1.9	1.2	0.8	0.4
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	65.9	7.2	9.8	24.4	24.0	17.4	11.2
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	282.2	40.3	63.3	105.1	72.6	52.3	32.6
骨折	76.3	8.0	11.0	27.0	30.1	22.7	14.7
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	205.9	32.3	52.4	78.0	42.5	29.6	17.8
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	434.3	45.8	71.9	161.0	154.5	110.1	64.9
正常妊娠・産じょくの管理	33.7	0.0	28.8	4.8	-	-	-
歯の補てつ	246.7	1.8	16.1	114.3	113.7	79.2	45.7
その他の保健サービス	153.9	44.0	27.0	41.9	40.8	30.9	19.2

注: 総数には、年齢不詳を含む。

統計表5 推計患者数，施設所在地－患者住所地・入院－外来・都道府県別

(単位：千人) 平成14年10月

	施設所在地		患者住所地	
	入 院	外 来	入 院	外 来
総 数	1 451.0	6 478.0	1 451.0	6 478.0
北海道	96.0	304.1	95.6	304.6
青森	17.9	88.6	17.6	87.2
岩手	18.5	69.3	18.5	69.7
宮城	22.4	120.2	22.1	118.7
秋田	15.5	70.7	15.5	69.3
山形	13.5	65.3	13.7	65.1
福島	25.5	106.3	25.4	105.5
茨城	27.4	110.2	27.5	114.3
栃木	20.0	94.4	19.5	93.4
群馬	22.7	97.4	21.9	93.4
埼玉	52.9	280.6	53.7	304.1
千葉	47.3	260.2	44.5	271.4
東京	110.0	720.7	111.4	653.5
神奈川	64.2	349.1	65.4	366.6
新潟	26.5	130.6	26.5	129.6
富山	17.6	59.5	17.5	59.2
石川	18.6	61.7	18.2	61.4
福井	11.3	41.0	11.5	40.3
山梨	9.3	35.7	9.1	35.5
長野	21.5	101.1	21.4	101.3
岐阜	18.7	110.1	19.8	109.6
静岡	34.5	187.8	33.3	186.5
愛知	63.5	334.2	61.7	330.3
三重	18.0	89.6	18.1	89.3
滋賀	12.1	54.7	12.4	55.6
京都	31.6	130.5	29.8	128.7
大阪	93.9	516.5	90.3	501.4
兵庫	55.6	282.2	56.4	286.7
奈良	13.3	61.3	13.6	64.7
和歌山	12.3	53.5	12.4	52.6
鳥取	8.4	30.6	8.0	29.0
島根	10.8	42.6	11.2	43.4
岡山	26.9	100.8	26.1	100.2
広島	39.2	182.8	37.5	179.5
山口	27.6	78.6	28.1	78.2
徳島	15.1	45.3	14.5	44.7
香川	15.7	60.3	15.7	59.8
愛媛	22.9	85.9	23.0	85.2
高松	18.1	48.1	18.1	47.9
福岡	81.9	287.6	80.0	282.1
佐賀	15.3	53.6	15.4	55.6
長崎	27.3	91.6	27.8	91.4
熊本	36.5	108.1	35.8	106.6
大宮	21.2	61.3	21.1	61.5
宮崎	19.0	69.2	18.9	66.9
鹿児島	35.2	101.0	35.8	102.7
沖縄	17.9	43.7	17.8	43.7

注： 患者住所地別推計患者数は、総数に住所地不詳を含む。

統計表 6 推計患者数の年次推移，入院－外来・性・年齢階級別

(単位：千人)

	入 院										外 来											
	昭和40年	45	50	55	59	62	平成2年	5	8	11	14	昭和40年	45	50	55	59	62	平成2年	5	8	11	14
総 数	813.7	971.6	1 038.5	1 247.2	1 343.8	1 436.0	1 500.9	1 429.5	1 480.5	1 482.6	1 451.0	4 994.5	6 275.7	6 852.1	6 768.0	6 354.9	6 633.5	6 865.4	6 973.0	7 329.8	6 835.9	6 478.0
男	464.1	552.1	561.0	647.9	682.5	712.6	727.6	691.5	698.7	695.0	671.0	2 428.9	2 914.3	3 067.0	3 127.3	2 809.0	2 911.7	2 952.3	3 002.8	3 133.5	2 937.5	2 734.5
女	349.6	419.4	477.5	599.3	661.3	723.4	773.3	738.0	781.8	787.7	780.0	2 565.6	3 361.4	3 785.1	3 640.7	3 545.9	3 721.8	3 913.1	3 970.2	4 196.3	3 898.5	3 743.5
0 歳	6.5	10.1	12.8	9.8	21.8	18.7	17.0	14.8	18.1	16.6	12.6	124.3	160.8	135.2	99.9	87.3	76.1	67.0	66.3	70.2	74.5	64.2
1 ～ 4	7.7	10.3	12.6	13.2	11.5	11.9	11.3	10.1	10.4	10.3	9.8	358.7	553.4	571.4	457.1	325.5	330.6	314.6	280.7	272.7	275.6	252.3
5 ～ 9	16.6	16.6	19.6	22.1	17.7	14.7	12.3	11.9	10.2	8.9	7.4	691.6	510.3	601.1	622.4	371.8	354.1	327.5	302.9	244.5	231.5	198.9
10 ～ 14	33.9	17.4	20.8	21.1	18.8	17.0	13.2	12.6	10.7	9.3	7.2	844.8	263.7	299.2	327.5	243.4	236.4	208.8	178.9	157.8	152.1	119.7
15 ～ 19	132.1	44.4	26.7	26.4	24.8	25.0	24.5	18.8	16.1	13.8	11.4	823.0	282.5	211.2	199.0	204.6	219.2	219.1	189.9	157.9	147.0	122.3
20 ～ 24	89.4	89.4	63.9	42.6	38.9	39.2	36.2	33.3	30.3	24.6	19.7	844.8	494.3	337.8	267.9	255.0	252.5	253.1	262.2	251.5	202.4	174.0
25 ～ 29	173.8	175.4	162.6	157.4	123.7	104.3	94.2	83.8	84.5	40.3	32.9	823.0	917.0	876.8	769.1	609.9	565.4	542.2	549.7	566.7	272.0	244.3
30 ～ 34	143.8	166.1	155.0	156.4	161.0	154.8	145.5	118.6	94.4	37.1	34.4	727.0	946.3	899.5	800.2	753.9	750.6	733.5	656.3	578.3	244.8	246.8
35 ～ 39	116.2	137.9	157.6	192.9	199.6	201.9	195.5	185.2	184.0	71.6	62.8	555.9	770.8	912.5	1 005.4	922.3	939.0	940.0	957.5	970.5	359.4	285.3
40 ～ 44	109.5	144.4	140.1	171.3	204.0	234.4	255.4	250.9	246.6	112.2	96.8	475.1	703.6	785.6	858.8	976.1	1 059.9	1 223.6	1 247.4	1 276.0	540.4	481.6
45 ～ 49	67.9	65.8	76.7	100.2	102.1	109.6	124.9	134.2	145.6	149.3	140.8	291.7	280.1	384.8	430.4	440.5	502.1	578.6	676.8	782.7	744.5	699.4
50 ～ 54	67.9	48.2	86.5	121.4	131.9	140.7	140.5	133.4	151.1	162.9	164.0	291.7	201.3	399.3	436.9	507.4	536.8	565.5	621.9	781.9	791.5	754.0
55 ～ 59	67.9	27.0	61.4	108.5	130.1	155.7	164.9	145.5	148.9	160.7	171.3	291.7	109.4	266.7	286.3	366.2	421.8	470.5	494.4	577.6	589.2	620.0
60 ～ 64	21.9	16.0	40.5	102.0	97.6	118.0	145.6	143.0	153.8	148.0	158.5	101.4	67.4	161.1	209.3	196.0	222.3	272.9	314.4	382.1	347.5	371.6
65 ～ 69	0.3	2.4	1.5	2.0	0.8	0.4	1.4	1.1	3.5	4.0	3.3	1.0	14.7	9.8	7.8	4.2	5.6	10.6	9.0	24.5	20.8	14.7
70 ～ 74	48.1	54.4	65.8	66.2	69.8	62.3	53.8	49.4	49.4	45.0	37.0	1 174.6	1 488.2	1 606.9	1 506.9	1 028.0	997.2	917.9	828.8	745.1	733.6	635.1
75 ～ 79	305.9	309.2	253.2	226.4	187.4	168.5	154.9	135.9	130.9	118.5	102.2	1 697.8	1 693.8	1 425.8	1 226.0	1 069.5	1 037.1	1 014.4	1 001.7	976.1	899.9	818.3
80 ～ 84	369.5	448.4	452.7	520.6	564.6	591.1	596.4	554.6	525.0	487.0	432.8	1 758.0	2 420.7	2 597.6	2 654.4	2 652.3	2 795.5	2 897.1	2 861.3	2 824.9	2 474.7	2 297.1
85 ～ 89	89.8	157.0	265.1	432.0	521.2	613.8	694.4	688.4	771.6	828.2	875.7	393.1	658.2	1 211.9	1 362.8	1 601.0	1 798.2	2 025.4	2 272.2	2 769.3	2 717.0	2 712.8
90歳以上	...	91.2	188.4	331.8	419.1	504.2	569.5	554.1	626.0	678.9	734.8	...	378.1	827.1	932.4	1 160.4	1 296.1	1 446.7	1 595.4	1 976.6	1 972.5	2 013.3

注：調査月は、昭和40・45・50・55年は各年7月、59・62・平成2・5・8・11・14年は各年10月である。

統計表 7 受療率（人口10万対）の年次推移，入院—外来・性・年齢階級別

	人												外											
	昭和40年						平成2年						昭和40年						平成2年					
	45	50	55	59	62		5	8	11	14		45	50	55	59	62		5	8	11	14			
総 数	828	937	928	1 065	1 118	1 174	1 214	1 146	1 176	1 170	1 139	5 082	6 061	6 121	5 782	5 285	5 426	5 554	5 589	5 824	5 396	5 083		
男	962	1 084	1 018	1 125	1 154	1 186	1 199	1 129	1 133	1 121	1 078	5 035	5 724	5 567	5 430	4 749	4 846	4 864	4 904	5 080	4 740	4 393		
女	699	794	840	1 008	1 083	1 163	1 229	1 102	1 218	1 217	1 197	5 128	6 366	6 558	6 122	5 805	5 986	6 220	6 249	6 539	6 024	5 743		
0 歳	373	538	669	618	1 455	1 372	1 397	1 238	1 513	1 391	1 078	7 133	8 564	7 065	6 297	5 826	5 575	5 505	5 531	5 872	6 258	5 496		
1 ～ 4	121	149	156	191	187	205	213	207	218	216	208	5 613	7 988	7 066	6 597	5 308	5 704	5 945	5 735	5 706	5 788	5 360		
5 ～ 9		203	219	220	201	184	165	171	160	147	124	4 060	6 254	6 725	6 204	4 204	4 444	4 375	4 355	3 834	3 838	3 324		
10 ～ 14	199	221	251	236	187	176	154	161	146	138	116		3 356	3 613	3 655	2 427	2 457	2 442	2 296	2 150	2 250	1 917		
15 ～ 19		490	336	319	281	258	244	203	196	181	159	4 241	3 117	2 657	2 406	2 317	2 265	2 183	2 049	1 916	1 920	1 699		
20 ～ 24	663	839	704	543	485	468	410	339	309	276	246		4 637	3 724	3 417	3 175	3 013	2 867	2 666	2 562	2 277	2 171		
25 ～ 29										407	349	4 952	5 252	4 375	3 831	3 495	3 522	3 409	3 369	3 271	2 749	2 590		
30 ～ 34	1 046	1 005	811	794	709	650	593	514	488	459	402		6 087	5 404	4 562	3 877	3 762	3 721	3 600	3 533	3 094	2 927		
35 ～ 39										468	416	5 401			4 562					3 092	2 987			
40 ～ 44	1 068	1 068	931	892	828	776	738	650	577	563	480									3 207	3 112			
45 ～ 49										758	647	5 803	7 215	6 943	6 575	5 763	5 602	5 480	5 263	4 932	3 805	3 500		
50 ～ 54	1 213	1 291	1 199	1 262	1 247	1 204	1 140	1 018	935	976	890									4 841	4 366			
55 ～ 59										1 262	1 118	6 467	8 632	8 770	8 521	8 126	8 271	8 435	8 218	8 110	7 860	7 130		
60 ～ 64	1 491	1 772	1 564	1 700	1 698	1 763	1 761	1 653	1 567	1 644	1 444									10 709	9 485			
65 ～ 69										2 148	1 910	6 773	9 387	11 157	10 856	10 923	11 345	11 312	11 295	11 940	10 709	9 485		
70 ～ 74	1 576	2 205	2 224	2 527	2 532	2 475	2 443	2 240	2 222	2 148	1 910		9 434	15 501	14 453	14 560	14 630	14 781	14 703	15 659	13 796	12 140		
75 ～ 79		2 259	3 358	4 016	3 783	3 834	3 672	3 153	3 027	2 839	2 640		8 627	16 252	14 057	15 575	15 344	15 553	15 639	17 073	15 009	13 267		
80 ～ 84		2 129	3 742	5 365	5 533	5 664	5 451	4 603	4 400	4 093	3 666									14 081	13 013			
85 ～ 89										5 998	5 550	5 411								16 049	14 081	13 013		
90歳以上	1 169	1 693	3 376	6 285	8 299	9 628	10 533	9 682	10 098	8 739	8 278		7 131	13 430	12 896	12 669	12 348	12 249	12 058	13 785	12 488	11 491		
(再 婚)										12 399	12 115									9 594	9 007			
0 ～ 14歳	161	219	242	241	263	251	239	237	251	240	204	3 242	5 995	5 903	5 478	3 879	4 029	4 071	3 977	3 785	3 914	3 508		
15 ～ 34	837	832	983	630	546	494	446	384	370	337	300	4 564	4 555	3 847	3 413	3 117	3 041	2 918	2 828	2 759	2 534	2 398		
35 ～ 64	1 216	1 304	1 168	1 214	1 190	1 180	1 161	1 075	1 014	943	839	5 786	7 040	6 704	6 209	5 588	5 582	5 639	5 545	5 456	4 792	4 454		
65歳以上	1 453	2 142	2 990	4 057	4 359	4 607	4 652	4 073	4 058	3 909	3 706	6 360	8 978	13 670	12 799	13 391	13 498	13 568	13 445	14 509	12 824	11 481		
70歳以上	...	2 098	3 478	4 965	5 289	5 668	5 803	5 080	5 023	4 769	4 521	...	8 698	15 270	13 952	14 646	14 569	14 743	14 625	15 861	13 857	12 387		

注：1 調査月は、昭和40・45・50・55年は各年7月、59・62・平成2・5・8・11・14年は各年10月である。

2 総数には、年齢不詳を含む。

統計表8 入院受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別（2-1）

平成14年10月

平成14年10月													
傷病大分類		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
	総数	1 139	1 078	208	124	116	159	246	349	402	416	480	647
I	感染症及び寄生虫症	25	31	11	5	4	5	9	9	9	9	12	15
	腸管感染症	4	9	7	3	2	2	4	2	2	2	2	2
	結核	7	0	0	-	0	0	1	2	3	3	4	4
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	2	4	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	真菌症	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0
	その他の感染症及び寄生虫症	12	17	2	1	1	2	3	4	3	4	6	7
II	新生物	131	14	14	9	9	9	11	15	21	35	52	82
	(悪性新生物)	109	8	10	7	6	6	6	7	11	20	33	57
	胃の悪性新生物	16	0	-	-	-	0	0	0	1	2	3	7
	腸及び直腸の悪性新生物	14	0	-	-	-	0	0	0	1	1	3	6
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	15	0	0	-	0	0	0	0	0	1	2	6
	その他の悪性新生物	64	7	9	7	6	6	5	6	9	16	24	39
	良性新生物及びその他の新生物	21	6	5	2	3	3	5	8	10	15	19	24
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	6	4	3	2	1	1	1	2	1	1	2
	貧血	3	2	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	4	3	3	1	1	1	1	0	1	0	1
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	33	17	2	2	4	4	3	4	6	8	11	15
	甲状腺障害	1	2	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
	糖尿病	27	1	0	0	2	2	2	2	4	6	9	12
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	5	13	2	2	2	2	1	1	2	1	1	2
V	精神及び行動の障害	258	13	3	3	11	26	51	80	112	156	210	296
	精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	159	1	1	0	2	13	32	57	83	116	160	238
	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	21	-	0	-	0	2	5	7	8	13	17	18
	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5	11	0	0	3	4	4	3	3	4	4	3
	その他の精神及び行動の障害	73	2	2	2	5	6	10	13	17	23	29	36
VI	神経系の疾患	66	22	17	19	23	23	24	28	31	40	39	39
VII	眼及び付属器の疾患	12	4	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3
	白内障	8	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他の眼及び付属器の疾患	4	4	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
VIII	耳及び乳突突起の障害	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2
	外耳疾患	0	1	0	-	-	0	-	0	0	-	0	0
	中耳炎	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の中耳及び乳突突起の疾患	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内耳疾患	1	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1
	その他の耳疾患	1	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
IX	循環器系の疾患	246	17	3	3	3	3	3	5	8	13	23	42
	高血圧性疾患	11	0	0	0	-	0	0	0	0	1	1	2
	心疾患（高血圧性のものを除く）	47	9	1	1	1	1	1	2	2	3	6	9
	虚血性心疾患	19	1	0	0	-	0	0	0	0	1	3	5
	その他の心疾患	28	7	1	1	1	1	1	1	2	2	3	4
	脳血管疾患	178	6	1	1	1	1	1	2	3	7	12	26
	脳梗塞	127	2	0	1	0	0	0	0	1	2	3	9
	その他の脳血管疾患	51	4	1	1	1	1	1	1	2	5	9	17
	その他の循環器系の疾患	10	3	1	1	1	1	1	1	2	2	4	4
X	呼吸器系の疾患	57	119	88	38	18	13	15	13	11	9	10	10
	急性上気道感染症	2	23	9	3	1	2	3	3	3	1	1	1
	肺炎	21	19	20	7	3	2	2	3	2	2	3	3
	急性気管支炎及び急性細気管支炎	2	17	8	2	1	0	1	0	0	0	0	0
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	6	9	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	喘息	9	35	45	22	12	4	3	2	2	2	2	2
	その他の呼吸器系の疾患	16	17	3	3	1	5	6	5	4	3	3	4
XI	消化器系の疾患	59	34	8	6	9	11	15	19	21	23	29	38
	う蝕	0	-	-	-	0	0	0	-	0	0	0	0
	歯肉炎及び歯周疾患	0	15	0	0	-	-	0	0	0	0	-	0
	その他の歯及び歯の支持組織の疾患	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	8	0	0	0	0	0	1	1	2	3	4	6
	胃炎及び十二指腸炎	1	-	0	-	0	0	1	0	1	1	0	0
	肝疾患	12	3	0	1	1	0	1	2	3	4	6	9
	その他の消化器系の疾患	37	16	7	5	8	9	11	14	15	16	19	24
XII	皮膚及び皮下組織の疾患	7	10	3	2	1	1	3	3	4	3	3	4
XIII	筋骨格系及び結合組織の疾患	55	9	6	6	6	5	9	13	14	18	21	28
	炎症性多発性関節障害	8	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1	2
	脊柱障害	24	1	0	0	1	2	4	7	9	11	12	14
	骨の密度及び構造の障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	21	8	5	4	5	3	4	5	4	6	7	11
XIV	尿路性器系の疾患	37	19	5	5	4	5	6	8	10	10	12	16
	糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	27	6	4	4	3	3	3	3	3	4	6	9
	乳房及び女性性器の疾患	2	3	0	-	0	1	2	3	4	4	3	2
	その他の尿路性器系の疾患	8	11	2	1	0	1	1	1	2	2	3	4
XV	妊娠、分娩及び産後	19	-	-	-	-	7	38	83	90	40	6	1
	流産	1	-	-	-	0	0	1	3	3	3	1	0
	妊娠中毒症	1	-	-	-	-	0	1	2	2	2	1	0
	早産自然分娩	7	-	-	-	0	4	17	34	37	12	1	0
	その他の妊娠、分娩及び産後	10	-	-	-	-	2	19	44	48	23	4	0
XVI	周産期に発生した病態	5	539	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-
XVII	先天奇形、変形及び染色体異常	5	128	23	7	5	4	4	3	3	3	2	2
XVIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	17	24	8	3	3	3	4	5	4	5	5	6
XIX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	93	8	8	12	13	35	38	37	34	32	37	45
	骨折	62	2	3	8	8	17	19	17	16	16	19	24
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	31	6	5	4	5	18	19	20	17	16	18	22
XXI	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	8	61	0	0	0	2	11	22	21	10	3	3
	正常妊娠・産後・産後の管理	4	-	-	-	-	2	10	22	20	8	1	0
	歯の補綴	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	0
	その他の保健サービス	4	61	0	0	0	0	0	1	1	1	2	3

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表 8 入院受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別（2-2）

平成14年10月

傷病大分類		50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	65歳以上 (再掲)	70歳以上 (再掲)	75歳以上 (再掲)
総数		890	1 118	1 444	1 910	2 640	3 666	5 550	8 278	12 115	3 706	4 521	5 684
I	感染症及び寄生虫症	18	24	32	44	60	89	113	139	154	76	91	110
	腸管感染症	2	2	3	4	5	13	17	24	31	10	13	17
	結核	6	8	10	11	15	24	32	39	36	20	24	30
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	1	2	3	3	5	6	8	8	15	6	6	8
	真菌症	0	0	1	1	1	2	2	3	4	2	2	2
	その他の感染症及び寄生虫症	9	11	16	24	34	45	54	64	68	39	45	53
II	新生物	120	165	231	321	439	485	492	493	493	423	470	489
	(悪性新生物)	97	141	198	281	384	424	433	437	437	371	412	430
	胃の悪性新生物	11	18	27	39	57	68	75	83	90	59	68	74
	腸及び直腸の悪性新生物	10	18	28	37	47	58	67	79	94	52	59	67
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	11	17	25	43	65	71	64	50	41	57	64	63
	その他の悪性新生物	64	88	118	162	215	227	227	225	212	203	221	225
	良性新生物及びその他の新生物	23	24	33	40	55	61	59	56	56	52	57	59
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	3	3	6	10	17	26	41	62	16	21	27
	貧血	1	1	2	3	6	12	20	35	54	12	16	22
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	1	1	3	4	5	6	6	8	4	5	6
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	27	37	49	63	90	119	187	236	281	116	140	172
	甲状腺障害	1	1	2	2	2	5	7	8	12	4	5	6
	糖尿病	22	32	41	54	77	99	154	178	188	95	113	135
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	3	4	5	7	11	15	27	49	81	18	23	30
V	精神及び行動の障害	390	430	478	486	463	475	622	916	1 477	560	594	675
	精神分裂病、分裂型障害及び妄想性障害	314	327	357	330	257	179	120	79	44	228	181	134
	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	22	30	36	43	57	62	62	54	44	53	58	59
	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4	5	4	6	7	10	12	17	16	9	10	12
	その他の精神及び行動の障害	50	68	80	108	141	224	428	766	1 372	270	344	469
VI	神経系の疾患	40	48	60	93	143	238	340	438	534	205	256	325
VII	眼及び付属器の疾患	7	10	15	28	41	56	73	55	33	44	52	59
	白内障	3	5	8	20	31	46	62	46	24	35	42	49
	その他の眼及び付属器の疾患	4	5	7	8	9	10	11	9	9	9	10	10
VIII	耳及び乳突突起の障害	2	3	4	5	8	5	5	7	10	6	7	6
	外耳疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中耳炎	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	その他の中耳及び乳突突起の疾患	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	内耳疾患	1	1	1	2	5	4	4	6	10	4	5	5
	その他の耳疾患	1	1	1	2	2	1	0	1	0	1	1	1
IX	循環器系の疾患	82	138	227	372	611	1 026	1 876	3 177	5 243	1 119	1 458	1 983
	高血圧性疾患	3	4	7	11	21	37	90	176	333	51	70	100
	心疾患（高血圧性のものを除く）	17	29	45	73	113	183	307	595	1 108	208	269	365
	虚血性心疾患	11	17	26	40	59	82	109	179	273	80	98	122
	その他の心疾患	7	12	19	33	54	101	198	417	835	128	171	243
	脳血管疾患	56	95	161	268	447	760	1 426	2 339	3 719	823	1 074	1 462
	脳梗塞	19	40	81	158	292	550	1 118	1 947	3 270	625	837	1 174
	その他の脳血管疾患	37	55	80	111	155	210	307	392	450	198	237	288
	その他の循環器系の疾患	7	10	14	20	30	46	53	67	83	37	45	55
X	呼吸器系の疾患	14	22	35	58	123	212	363	620	877	212	281	379
	急性上気道感染症	1	0	1	1	1	3	4	5	5	2	3	4
	肺炎	4	7	11	21	45	86	154	309	489	94	126	177
	急性気管支炎及び急性細気管支炎	0	1	1	2	4	6	10	22	36	7	9	12
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	1	2	4	7	17	30	58	79	101	29	39	52
	喘息	2	4	5	7	14	23	34	53	56	20	26	34
	その他の呼吸器系の疾患	6	8	13	20	42	64	103	152	190	60	78	100
X I	消化器系の疾患	52	64	78	105	151	197	267	343	419	183	218	260
	う蝕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	歯肉炎及び歯周疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の歯及び歯の支持組織の疾患	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	9	9	9	12	19	26	40	54	80	25	32	39
	胃炎及び十二指腸炎	1	1	1	2	3	5	8	12	21	5	6	8
	肝疾患	13	17	21	27	36	37	41	46	47	35	39	41
	その他の消化器系の疾患	29	36	46	64	92	128	177	230	271	117	141	171
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	4	5	7	9	13	23	30	55	71	21	26	34
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	36	45	63	93	149	214	303	444	631	201	250	313
	炎症性多発性関節障害	4	7	11	18	26	37	50	58	71	32	39	47
	脊柱障害	18	21	30	37	60	83	127	189	254	82	102	128
	骨の密度及び構造の障害	0	1	1	2	4	10	24	46	86	13	18	26
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	14	16	21	36	59	83	103	150	220	74	92	112
X IV	尿路器系の疾患	24	29	49	72	104	145	204	268	293	133	160	195
	糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	18	23	37	54	78	112	157	201	211	100	121	148
	乳房及び女性性器の疾患	2	1	2	3	3	3	3	4	3	3	3	3
	その他の尿路器系の疾患	4	5	9	15	22	31	45	63	79	29	36	44
X V	妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	妊娠中毒症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単胎自然分娩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X VI	周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X VII	先天奇形、変形及び染色体異常	2	2	2	2	3	2	3	3	1	2	3	3
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	9	12	17	24	37	60	102	136	255	60	77	101
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	56	77	92	125	189	292	528	883	1 245	318	405	538
	骨折	29	45	53	75	125	209	408	740	1 060	237	311	426
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	26	32	39	50	64	83	120	144	185	80	94	112
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4	4	3	4	6	9	16	23	36	9	12	16
	正常妊娠・産じょくの管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	歯の補てつ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の保健サービス	4	4	3	4	6	9	16	23	36	9	12	16

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表9 外来受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別（2-1）

平成14年10月

傷病大分類		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
総数		5 083	5 496	5 360	3 324	1 917	1 699	2 171	2 590	2 927	2 987	3 112	3 500
I	感染症及び寄生虫症	172	311	237	158	82	66	103	109	105	122	114	125
	腸管感染症	26	177	106	52	40	26	27	28	24	21	15	11
	結核	3	2	2	1	1	0	2	2	2	3	1	1
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	27	74	83	70	31	17	16	17	15	17	12	12
	真菌症	41	30	8	1	3	14	39	44	41	48	46	45
	その他の感染症及び寄生虫症	75	28	38	34	8	8	19	18	24	32	39	55
II	新生物	141	28	13	11	11	13	25	37	56	75	110	140
	（悪性新生物）	94	4	4	4	2	2	4	8	18	24	43	66
	胃の悪性新生物	16	-	-	-	-	-	0	0	1	2	4	7
	腸及び直腸の悪性新生物	16	-	0	0	0	0	0	1	1	3	5	7
	気管、気管支及び肺の悪性新生物	8	-	-	-	0	0	0	1	1	1	2	4
	その他の悪性新生物	54	4	4	4	2	2	3	7	15	19	32	48
	良性新生物及びその他の新生物	47	24	9	7	9	10	21	29	38	50	67	74
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	21	19	9	4	9	13	13	21	24	22	31	41
	貧血	17	8	4	1	6	11	11	19	21	20	28	39
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4	10	5	4	2	2	2	2	3	3	3	3
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	282	36	12	9	14	21	36	53	71	93	137	203
	甲状腺障害	21	9	4	1	3	4	6	11	14	15	23	23
	糖尿病	146	1	1	1	2	3	4	8	15	27	51	90
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	116	26	6	7	9	13	25	34	42	51	63	90
V	精神及び行動の障害	157	9	29	34	37	66	111	154	220	230	190	197
	精神分裂病、分裂型障害及び妄想性障害	44	-	0	1	3	15	38	54	75	81	70	76
	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	51	1	1	2	4	15	29	47	67	72	63	62
	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	37	2	1	4	14	24	29	38	53	59	43	44
	その他の精神及び行動の障害	25	7	27	27	17	12	15	15	24	17	15	15
VI	神経系の疾患	94	18	32	33	29	32	36	46	52	66	61	71
VII	眼及び付属器の疾患	240	108	96	107	98	137	144	133	93	84	86	98
	白内障	77	-	0	0	0	0	0	1	1	1	2	4
	その他の眼及び付属器の疾患	164	108	96	107	98	137	144	132	92	84	84	94
VIII	耳及び乳突突起の障害	80	198	277	141	34	18	22	27	28	34	33	46
	外耳疾患	14	57	45	16	7	6	7	11	8	10	9	10
	中耳炎	35	134	226	117	24	7	8	7	8	8	7	13
	その他の中耳及び乳突突起の疾患	8	-	3	5	2	2	2	3	6	2	4	7
	内耳疾患	10	-	-	0	0	0	2	2	4	6	6	7
	その他の耳疾患	12	7	3	3	2	2	3	5	3	8	6	8
IX	循環器系の疾患	704	14	8	9	14	17	15	24	37	78	130	266
	高血圧性疾患	466	1	0	0	1	2	2	5	11	42	85	190
	心疾患（高血圧性のものを除く）	110	9	3	4	7	7	5	7	10	15	23	38
	虚血性心疾患	60	3	1	0	2	0	1	2	2	4	7	18
	その他の心疾患	51	5	2	3	5	7	4	5	8	11	16	20
	脳血管疾患	97	1	1	1	1	2	1	2	4	6	11	21
	脳梗塞	75	-	0	0	0	1	0	1	1	3	5	11
	その他の脳血管疾患	22	1	1	1	0	1	1	1	2	4	7	11
	その他の循環器系の疾患	31	3	3	4	6	6	7	11	12	14	11	16
X	呼吸器系の疾患	563	2 420	3 084	1 448	668	304	276	340	394	404	331	264
	急性上気道感染症	219	1 403	1 360	547	279	143	142	166	190	193	146	109
	肺炎	6	10	19	11	5	3	3	4	4	3	4	3
	急性気管支炎及び急性細気管支炎	92	502	659	248	96	53	45	58	72	72	56	39
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	30	107	87	31	13	8	6	12	11	13	8	10
	喘息	111	283	675	367	154	50	43	48	50	53	49	42
	その他の呼吸器系の疾患	105	116	284	244	122	48	38	52	67	71	68	61
X I	消化器系の疾患	951	114	456	783	339	385	622	696	814	810	883	947
	う蝕	209	-	301	456	214	147	179	244	225	187	195	187
	歯肉炎及び歯周疾患	209	1	13	43	31	50	145	150	184	188	208	232
	その他の歯及び歯の支持組織の疾患	278	4	86	248	60	141	227	213	298	289	303	329
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	59	0	0	0	1	4	11	20	21	36	52	67
	胃炎及び十二指腸炎	68	3	3	4	10	16	21	28	29	42	50	46
	肝疾患	43	5	2	1	1	5	7	7	13	19	24	36
	その他の消化器系の疾患	85	102	51	32	23	22	32	34	44	50	50	50
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	173	569	320	152	101	176	185	173	158	131	131	131
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	693	17	30	20	74	81	84	104	139	212	282	350
	炎症性多発性関節障害	46	0	2	3	5	5	7	9	13	24	26	41
	骨性障害	366	1	3	2	20	37	48	64	89	134	178	199
	骨の密度及び構造の障害	49	-	0	0	1	1	1	0	2	2	2	4
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	233	16	24	15	48	38	27	30	36	52	76	106
X IV	尿路性器系の疾患	175	27	31	19	15	42	93	135	167	156	139	157
	糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	64	8	4	7	7	9	9	13	18	23	39	60
	乳房及び女性性器の疾患	57	1	2	2	2	21	64	103	122	105	72	68
	その他の尿路性器系の疾患	54	19	25	11	6	12	19	19	26	28	28	29
X V	妊娠、分娩及び産じょく	14	-	-	-	0	5	30	63	64	27	5	1
	流産	2	-	-	-	-	2	5	8	6	6	1	0
	妊娠中毒症	0	-	-	-	-	0	0	1	2	0	0	-
	単胎自然分娩	1	-	-	-	-	0	2	3	3	1	0	0
	その他の妊娠、分娩及び産じょく	11	-	-	-	0	3	23	50	53	20	3	1
X VI	周産期に発生した病態	2	184	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
X VII	先天奇形、変形及び染色体異常	8	148	48	15	10	5	5	4	2	3	3	4
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	52	55	56	35	29	20	26	32	34	33	36	38
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	221	110	228	222	240	201	178	177	189	197	174	176
	骨折	60	2	21	43	70	46	27	29	29	34	32	40
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	162	109	207	179	169	155	151	148	159	163	141	136
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	341	1 109	394	122	112	99	169	261	281	209	239	244
	正常妊娠・産じょくの管理	26	-	-	-	0	11	63	119	124	49	10	0
	歯の補てつ	194	-	3	20	7	20	39	54	68	77	141	171
	その他の保健サービス	121	1 109	391	102	105	67	67	89	88	84	88	73

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表9 外来受療率（人口10万対），年齢階級・傷病大分類別（2-2）

平成14年10月

傷病大分類	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	65歳以上 (再掲)	70歳以上 (再掲)	75歳以上 (再掲)
総数	4 366	5 563	7 130	9 485	12 140	13 267	13 013	11 491	9 007	11 481	12 387	12 539
I 感染症及び寄生虫症	150	191	254	343	363	316	252	171	92	311	296	254
腸管感染症	13	12	12	19	16	20	21	14	4	18	17	18
結核	3	3	4	6	9	8	13	8	4	8	9	9
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	16	23	22	34	41	39	39	29	17	37	38	36
真菌症	47	49	63	60	61	57	62	43	29	58	57	54
その他の感染症及び寄生虫症	72	104	152	224	237	191	117	75	37	191	176	138
II 新生物	163	182	235	321	422	442	358	302	199	370	392	374
(悪性新生物)	99	123	171	244	340	361	297	255	169	297	321	309
胃の悪性新生物	12	18	28	44	66	75	63	58	36	59	66	66
腸及び直腸の悪性新生物	14	22	32	47	65	66	56	46	36	56	60	57
気管、気管支及び肺の悪性新生物	6	10	14	23	32	41	29	16	10	28	31	31
その他の悪性新生物	68	73	96	130	177	180	150	136	87	153	164	156
良性新生物及びその他の新生物	63	60	64	77	82	81	61	47	30	73	72	65
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	22	13	17	22	26	34	37	39	35	29	32	36
貧血	18	9	11	15	19	26	32	36	32	23	26	30
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4	4	5	7	7	7	5	4	3	6	6	6
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	309	446	624	777	890	820	739	536	295	776	776	705
甲状腺障害	31	30	36	42	40	37	38	28	14	38	36	34
糖尿病	150	225	324	441	504	485	460	360	177	453	459	431
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	128	191	264	294	345	298	240	147	104	284	280	240
V 精神及び行動の障害	175	175	164	177	187	209	222	252	360	203	215	232
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	70	55	46	36	24	17	12	15	5	24	18	14
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	55	61	64	72	86	93	69	46	29	76	78	73
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	37	43	36	50	52	51	38	26	16	46	45	40
その他の精神及び行動の障害	14	16	18	19	25	48	103	166	311	57	75	105
VI 神経系の疾患	83	105	142	183	222	260	289	248	210	227	247	262
VII 眼及び付属器の疾患	135	192	312	475	748	889	910	796	546	706	811	850
白内障	15	35	95	212	386	474	483	406	285	359	425	449
その他の眼及び付属器の疾患	120	157	217	262	363	415	427	389	261	348	387	401
VIII 耳及び乳突突起の障害	64	81	105	134	159	177	171	146	75	152	161	162
外耳疾患	11	15	14	20	16	19	20	17	11	18	17	18
中耳炎	23	28	38	40	52	54	56	40	25	48	51	50
その他の中耳及び乳突突起の疾患	9	9	14	22	17	26	30	20	18	22	22	25
内耳疾患	10	14	17	25	34	37	34	35	8	31	34	33
その他の耳疾患	11	14	22	28	39	42	30	34	13	34	37	35
IX 循環器系の疾患	501	825	1 177	1 780	2 558	3 105	3 581	3 642	3 373	2 653	3 049	3 352
高血圧性疾患	381	624	836	1 235	1 698	1 977	2 212	2 157	1 782	1 706	1 920	2 057
心疾患（高血圧性のものを除く）	60	93	155	247	386	518	680	693	748	439	526	613
虚血性心疾患	30	53	89	145	222	302	365	368	310	244	290	331
その他の心疾患	30	40	67	102	163	216	316	326	437	195	236	282
脳血管疾患	39	78	134	217	375	491	589	698	797	412	501	579
脳梗塞	22	45	90	163	298	409	497	616	694	338	418	493
その他の脳血管疾患	17	33	43	54	77	81	93	82	103	74	83	87
その他の循環器系の疾患	21	29	52	80	100	120	100	93	46	95	102	103
X 呼吸器系の疾患	282	319	397	499	588	623	581	480	472	555	580	575
急性上気道感染症	104	111	124	127	119	114	89	63	61	111	103	94
肺炎	4	6	7	7	10	14	15	21	21	12	14	16
急性気管支炎及び急性細気管支炎	41	42	54	59	68	59	57	51	57	60	61	57
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	11	14	25	42	72	111	121	115	181	83	102	121
喘息	51	56	74	106	136	142	154	122	86	127	137	138
その他の呼吸器系の疾患	70	90	113	157	183	183	145	109	66	161	163	150
X I 消化器系の疾患	1 072	1 291	1 383	1 619	1 607	1 494	1 175	1 096	823	1 472	1 405	1 281
う蝕	203	233	202	250	140	143	89	60	69	161	120	108
歯肉炎及び歯周疾患	295	340	381	417	309	274	174	182	132	304	253	218
その他の歯及び歯の支持組織の疾患	319	406	387	424	421	290	204	179	33	339	300	225
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	80	84	106	121	156	152	149	131	99	140	148	143
胃炎及び十二指腸炎	54	79	106	145	196	230	212	208	158	188	208	215
肝疾患	54	65	96	116	142	109	77	49	38	109	106	84
その他の消化器系の疾患	67	84	105	146	244	295	270	286	293	231	270	287
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	139	139	168	190	223	250	235	224	215	219	233	238
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	515	700	1 069	1 687	2 629	3 084	3 012	2 336	1 287	2 402	2 727	2 787
炎症性多発性関節障害	55	68	85	109	136	134	129	106	59	122	127	122
脊柱障害	285	386	578	888	1 362	1 589	1 498	1 114	564	1 229	1 384	1 397
骨の密度及び構造の障害	10	20	49	99	232	313	356	339	242	230	289	324
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	165	225	357	590	899	1 047	1 029	777	422	822	927	944
X IV 尿路性器系の疾患	208	228	266	306	365	383	336	302	235	338	352	344
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	94	114	135	153	160	165	134	131	82	151	150	144
乳房及び女性性器の疾患	75	62	52	33	34	23	19	12	19	28	25	20
その他の尿路性器系の疾患	39	53	79	120	171	194	183	159	134	159	177	180
X V 妊娠、分娩及び産じょく	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流産	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
妊娠中毒症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単胎自然分娩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の妊娠、分娩及び産じょく	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VI 周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	3	4	4	5	6	6	3	3	1	5	5	4
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	45	57	74	90	100	119	113	89	101	102	107	111
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	199	230	246	276	317	323	309	327	376	307	322	324
骨折	54	67	85	100	128	137	144	154	194	127	140	147
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	144	163	161	176	189	186	165	174	182	180	182	178
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	300	386	494	602	727	733	689	501	313	654	677	646
正常妊娠・産じょくの管理	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
歯の補てつ	228	305	401	468	540	540	488	305	166	481	487	455
その他の保健サービス	72	81	94	134	188	192	201	196	147	173	190	191

注：総数には、年齢不詳を含む。

統計表 10

受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来・傷病大分類別

傷病大分類	入 院			外 来		
	平成8年	平成11年	平成14年	平成8年	平成11年	平成14年
総 数	1 176	1 170	1 139	5 824	5 396	5 083
I 感染症及び寄生虫症	28	27	25	168	167	172
腸管感染症	4	4	4	26	24	26
結核	9	9	7	5	5	3
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	2	2	2	29	29	27
真菌症	0	0	0	36	38	41
その他の感染症及び寄生虫症	13	12	12	72	73	75
II 新生物	134	134	131	153	144	141
(悪性新生物)	107	108	109	101	95	94
胃の悪性新生物	19	18	16	23	19	16
結腸及び直腸の悪性新生物	15	15	14	19	17	16
気管、気管支及び肺の悪性新生物	14	14	15	7	7	8
その他の悪性新生物	59	61	64	52	51	54
良性新生物及びその他の新生物	27	26	21	52	49	47
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	5	5	27	22	21
貧血	3	3	3	22	18	17
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	2	2	5	5	4
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	40	39	33	269	270	282
甲状腺障害	2	2	1	22	24	21
糖尿病	34	32	27	155	146	146
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	4	5	5	92	100	116
V 精神及び行動の障害	259	263	258	124	123	157
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害	172	169	159	38	37	44
気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	18	20	21	30	30	51
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	6	6	5	34	31	37
その他の精神及び行動の障害	63	69	73	21	26	25
VI 神経系の疾患	53	57	66	95	88	94
VII 眼及び付属器の疾患	11	12	12	272	269	240
白内障	7	8	8	96	97	77
その他の眼及び付属器の疾患	4	4	4	175	171	164
VIII 耳及び乳様突起の障害	3	3	3	110	107	80
外耳疾患	0	0	0	19	19	14
中耳炎	1	1	0	51	50	35
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	14	13	8
内耳疾患	1	1	1	11	10	10
その他の耳疾患	1	1	1	15	15	12
IX 循環器系の疾患	259	250	246	892	798	704
高血圧性疾患	23	17	11	564	514	466
心疾患（高血圧性のものを除く）	53	50	47	146	130	110
虚血性心疾患	26	23	19	85	75	60
その他の心疾患	27	28	28	61	55	51
脳血管疾患	172	172	178	138	116	97
脳梗塞	121	123	127	100	90	75
その他の脳血管疾患	50	49	51	38	26	22
その他の循環器系の疾患	12	11	10	43	37	31
X 呼吸器系の疾患	53	56	57	676	649	563
急性上気道感染症	2	2	2	274	268	219
肺炎	17	19	21	7	5	6
急性気管支炎及び急性細気管支炎	1	2	2	92	88	92
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	7	7	6	44	36	30
喘息	13	12	9	123	120	111
その他の呼吸器系の疾患	13	14	16	135	131	105
X I 消化器系の疾患	73	66	59	1 198	1 019	951
う蝕	0	0	0	250	233	209
歯肉炎及び歯周疾患	0	0	0	188	182	209
その他の歯及び歯の支持組織の疾患	0	0	0	397	312	278
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	12	10	8	94	73	59
胃炎及び十二指腸炎	2	2	1	108	82	68
肝疾患	18	15	12	70	55	43
その他の消化器系の疾患	39	38	37	92	82	85
X II 皮膚及び皮下組織の疾患	6	7	7	207	220	173
X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	61	60	55	763	699	693
炎症性多発性関節障害	9	9	8	58	52	46
脊柱障害	27	27	24	402	373	366
骨の密度及び構造の障害	4	4	3	65	49	49
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	20	20	21	238	226	233
X IV 尿路性器系の疾患	34	35	37	172	162	175
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	23	23	27	55	57	64
乳房及び女性性器の疾患	3	2	2	60	53	57
その他の尿路性器系の疾患	9	9	8	58	52	54
X V 妊娠、分娩及び産じょく	21	20	19	14	15	14
流産	1	1	1	2	2	2
妊娠中毒症	1	1	1	0	0	0
単胎自然分娩	7	6	7	0	0	1
その他の妊娠、分娩及び産じょく	13	13	10	12	12	11
X VI 周産期に発生した病態	5	5	5	1	2	2
X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	6	6	5	11	9	8
X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見 で他に分類されないもの	17	18	17	66	55	52
X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	93	95	93	254	255	221
骨折	58	61	62	63	66	60
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	35	34	31	191	189	162
X X I 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	14	12	8	351	323	341
正常妊娠・産じょくの管理	6	6	4	32	27	26
歯の補てつ	0	0	0	202	176	194
その他の保健サービス	8	7	4	117	120	121

統計表 1 1 受療率（人口 10 万対），総数－65 歳以上・入院－外来・都道府県別

平成14年10月				
	総 数		65 歳以上	
	入 院	外 来	入 院	外 来
総 数	1 139	5 083	3 706	11 481
北海道	1 686	5 372	5 624	11 070
北 青 森	1 201	5 935	3 361	12 570
岩 手	1 311	4 954	3 257	10 277
宮 城	930	5 005	2 828	11 295
秋 田	1 322	5 893	3 298	11 075
山 形	1 106	5 274	2 718	10 474
福 島	1 199	4 979	3 275	10 429
茨 城	918	3 822	2 820	8 166
栃 木	972	4 647	3 043	10 290
群 馬	1 079	4 597	3 205	9 783
埼 玉	768	4 343	2 951	10 301
千 葉	742	4 528	2 634	9 740
東 京	911	5 348	3 101	12 466
神 奈 川	759	4 251	2 812	10 204
新 潟	1 075	5 256	2 879	10 404
富 山	1 560	5 290	4 725	10 930
石 川	1 541	5 203	5 088	11 539
福 井	1 388	4 872	4 224	10 266
山 梨	1 024	3 994	2 967	8 639
長 野	966	4 570	2 494	9 295
岐 阜	938	5 193	2 846	11 055
静 岡	880	4 925	2 766	10 787
愛 知	866	4 638	3 029	11 089
三 重	972	4 801	2 910	10 855
滋 賀	909	4 092	3 174	9 267
京 都	1 130	4 870	3 968	11 586
大 阪	1 025	5 688	3 723	15 255
兵 庫	1 012	5 140	3 469	12 454
奈 良	943	4 499	3 207	9 901
和 歌 山	1 171	4 962	3 228	9 939
鳥 取	1 303	4 741	3 379	9 335
島 根	1 475	5 731	3 703	11 042
岡 山	1 338	5 132	4 200	11 056
広 島	1 304	6 236	4 134	14 749
山 口	1 853	5 148	5 453	10 392
徳 島	1 774	5 453	4 777	10 915
香 川	1 533	5 861	4 413	13 012
愛 媛	1 551	5 731	4 387	12 240
高 知	2 233	5 909	6 184	11 779
福 岡	1 586	5 594	5 286	13 244
佐 賀	1 759	6 361	5 165	14 076
長 崎	1 846	6 067	5 177	13 778
熊 本	1 929	5 738	5 858	12 203
大 分	1 729	5 041	4 723	10 301
宮 崎	1 619	5 730	4 618	11 369
鹿 児 島	2 014	5 774	5 457	12 120
沖 縄	1 332	3 267	4 815	6 656

注： 都道府県別受療率は、患者の住所地別に算出したものである。

統計表 12 再来患者の平均診療間隔, 施設の種類・傷病大分類別

(単位: 日)

平成14年10月

傷病大分類		総数	病院	一般診療所	歯科診療所
I	総数	9.5	12.1	8.7	7.5
I	感染症及び寄生虫症	7.9	9.8	6.8	.
	腸管感染症	6.1	8.2	4.9	.
	結核	12.9	14.1	8.6	.
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	8.1	9.5	7.6	.
	真菌症	11.8	15.2	10.8	.
	その他の感染症及び寄生虫症	6.3	8.6	4.7	.
II	新生物	11.7	12.6	7.8	.
	(悪性新生物)	11.9	12.8	7.7	.
	胃の悪性新生物	12.3	13.7	7.6	.
	結腸及び直腸の悪性新生物	12.2	13.0	7.7	.
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物	10.3	11.3	5.2	.
	その他の悪性新生物	11.9	12.7	8.1	.
	良性新生物及びその他の新生物	11.1	12.2	7.9	.
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	11.0	13.5	9.2	.
	貧血	10.4	12.8	9.2	.
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	14.0	14.7	9.6	.
IV	内分泌, 栄養及び代謝疾患	14.4	16.3	13.1	.
	甲状腺障害	15.1	15.7	14.3	.
	糖尿病	14.6	16.6	12.8	.
	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	14.0	15.7	13.4	.
V	精神及び行動の障害	11.8	12.5	11.0	.
	精神分裂病, 分裂病型障害及び妄想性障害	11.1	11.1	11.3	.
	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	12.8	14.5	11.5	.
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	13.1	15.1	11.8	.
	その他の精神及び行動の障害	9.4	10.7	8.0	.
VI	神経系の疾患	11.8	13.2	10.1	.
VII	眼及び付属器の疾患	15.6	16.4	15.3	.
	白内障	17.1	16.8	17.2	.
	その他の眼及び付属器の疾患	14.8	16.1	14.2	.
VIII	耳及び乳突突起の障害	6.9	10.6	6.0	.
	外耳疾患	6.1	9.9	5.3	.
	中耳炎	6.1	8.8	5.7	.
	その他の中耳及び乳突突起の疾患	6.3	11.5	5.4	.
	内耳疾患	7.9	11.5	6.3	.
	その他の耳疾患	9.7	12.0	8.2	.
IX	循環器系の疾患	13.4	15.2	12.5	.
	高血圧性疾患	14.0	16.3	13.3	.
	心疾患(高血圧性のものを除く)	13.9	16.4	11.3	.
	虚血性心疾患	14.1	16.8	11.3	.
	その他の心疾患	13.7	16.0	11.2	.
	脳血管疾患	11.3	13.0	9.0	.
	脳梗塞	11.4	13.3	9.2	.
	その他の脳血管疾患	10.8	12.3	8.3	.
	その他の循環器系の疾患	10.2	11.1	9.1	.
X	呼吸器系の疾患	8.0	11.4	6.8	.
	急性上気道感染症	6.0	8.5	5.5	.
	肺炎	5.2	8.2	3.1	.
	急性気管支炎及び急性細気管支炎	5.8	8.0	5.2	.
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	9.9	12.9	7.9	.
	喘息	10.3	12.8	8.9	.
	その他の呼吸器系の疾患	8.8	12.3	7.6	.
X I	消化器系の疾患	8.3	12.3	9.8	7.4
	う蝕	8.0	11.0	9.5	7.9
	歯肉炎及び歯周疾患	8.4	10.9	7.1	8.4
	その他の歯及び歯の支持組織の疾患	6.5	10.3	6.1	6.3
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	12.9	14.6	11.4	.
	胃炎及び十二指腸炎	10.9	12.0	10.6	.
	肝疾患	7.6	10.1	5.9	.
	その他の消化器系の疾患	10.6	13.1	10.8	7.2
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	10.7	11.4	10.3	.
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	5.8	9.0	4.7	.
	炎症性多発性関節障害	10.5	14.1	8.3	.
	脊柱障害	4.8	7.2	4.1	.
	骨の密度及び構造の障害	8.6	12.8	6.7	.
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6.1	9.4	4.8	.
X IV	尿路性器系の疾患	8.8	10.9	6.9	.
	糸球体疾患, 腎尿管間質性疾患及び腎不全	4.5	6.0	3.2	.
	乳房及び女性性器の疾患	10.9	12.6	9.5	.
	その他の尿路性器系の疾患	14.2	16.0	11.6	.
X V	妊娠, 分娩及び産じょく	9.9	11.5	8.5	.
	流産	6.7	9.3	5.1	.
	妊娠中毒症	8.9	10.9	6.6	.
	単胎自然分娩	12.2	12.2	12.2	.
	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	10.3	11.7	9.1	.
X VI	周産期に発生した病態	11.5	12.7	6.3	.
X VII	先天奇形, 変形及び染色体異常	13.0	13.7	9.4	.
X VIII	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見	9.8	11.3	7.8	.
	で他に分類されないもの				
X IX	損傷, 中毒及びその他の外因の影響	4.3	5.6	3.2	6.3
	骨折	5.4	6.7	3.9	.
	その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響	3.9	5.1	2.9	6.3
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9.1	13.5	13.1	7.8
	正常妊娠・産じょくの管理	15.1	14.9	15.3	.
	歯の補てつ	7.5	11.0	6.9	7.5
	その他の保健サービス	12.6	12.8	12.1	13.6

統計表 1 3 退院患者平均在院日数の年次推移, 施設の種類・年齢階級別

(単位：日)

各年 9 月 1 日～30 日

		昭和 59年	62	平成 2年	5	8	11	14
病 院	総 数	45.5	47.3	47.4	43.7	43.4	41.8	39.7
	0 ～ 14歳	12.1	11.1	14.7	10.5	10.5	10.7	10.1
	15 ～ 34	24.3	21.4	19.8	18.2	18.9	16.5	15.6
	35 ～ 64	53.7	50.6	46.6	45.2	43.3	39.7	37.7
	65歳以上	87.1	88.6	81.1	71.0	65.7	60.9	54.8
	70歳以上（再掲）	93.6	94.1	86.7	77.1	69.9	63.5	57.0
一 般 診 療 所	総 数	24.8	26.0	28.2	28.9	22.2	19.3	19.0
	0 ～ 14歳	7.0	7.8	8.2	7.5	6.4	5.7	5.6
	15 ～ 34	10.4	10.7	9.0	9.2	8.3	9.3	8.1
	35 ～ 64	34.2	35.3	31.8	26.4	30.9	22.5	22.4
	65歳以上	87.9	64.1	64.3	69.0	41.8	36.4	30.7
	70歳以上（再掲）	101.1	68.0	69.7	80.0	45.5	39.1	33.1

注： 総数には、年齢不詳を含む。

参考 受療率の算出に用いた人口

全国推計人口（総人口）

性・年齢階級別

（単位：千人）

	総 数	男	女
総 数	127 435	62 252	65 183
0 歳	1 168	599	569
1～4歳	4 707	2 413	2 293
5～9歳	5 983	3 064	2 919
10～14歳	6 244	3 200	3 044
15～19歳	7 194	3 687	3 507
20～24歳	8 012	4 102	3 910
25～29歳	9 431	4 786	4 645
30～34歳	9 492	4 794	4 699
35～39歳	8 262	4 163	4 099
40～44歳	7 797	3 921	3 876
45～49歳	8 151	4 086	4 064
50～54歳	10 608	5 287	5 321
55～59歳	8 657	4 263	4 394
60～64歳	8 102	3 930	4 171
65～69歳	7 374	3 493	3 881
70～74歳	6 211	2 828	3 382
75～79歳	4 673	1 929	2 744
80～84歳	2 856	982	1 873
85～89歳	1 659	513	1 145
90歳以上	856	211	645
（再掲）			
65歳以上	23 628	9 957	13 671
70歳以上	16 254	6 464	9 790
75歳以上	10 043	3 636	6 408

資料：総務省統計局「平成14年10月1日現在推計人口（総人口）」